

ささえ合う福祉のまちや清水の輪

清水地区 地域福祉活動計画



清水地区社会福祉協議会

(清水地区地域福祉活動計画策定委員会)

地域福祉活動計画の策定にあたって

この度、清水地区社会福祉協議会では、松山市社会福祉協議会の松山市地域福祉活動推進計画（なもしプラン）の策定にあわせ「ささえ合う福祉のまちや清水の輪」を地域福祉活動のテーマとして、まとめることができました。社会福祉協議会として、今後どのように活動していくかを協議し、策定をいたしました。

これまで、話し合いを進める中で、やはり、地区への愛着というものが深くあることを私自身感じておりました。少年時代に思いをはせ、少しお話をしたいと思います。

地域のことを色々と話す時、ひと昔ふた昔前のことが話題に上がります。この清水地区は、お城山と御幸寺山に挟まれ、大川に沿って護国神社、御幸寺、龍泰寺とならぶ寺町。我々が子どもの頃、親しみ遊んだ松田池は、現在は松山大学のキャンパスになっています。我々の子どもの頃は、御幸寺山を「みきじさん」と親しんで、急な勾配の幅の狭い階段があったことを、つい昨日のように思い出します。その階段を上げるのに後ろを振り向かず、前だけを見てやっと上がり、振り向いて眼下を眺めては自分なりに満足したものです。

また、今の愛媛大学裏入口より入ったところは、昔は練兵場があり、よく遊びに行ったものです。春になると草が茂りひばりが巣をつくり、さえずりながら練兵場上空を舞い飛んでいました。凧あげやグライダーの飛ばしあい。セスナ機からまかれたビラを拾い、中に落下傘が入っているのを競って拾ったものです。冬は城山でしいの実を拾い、戦争の残物である爆弾の雷管の真鍮の光っているのを掘りおこし、縄でくくって持ち帰り宝物としていて、父にしかられたこともありました。

遊ぶのにこと欠かなかった子ども時代を懐かしく思うこの頃。やはり、その時代のことを思い出として大切に記憶に残しておきたいものです。

そして、この歴史ある清水の里のことを、今の子どもたちにも伝えていくとともに、この地域福祉活動計画を軸として、この清水地区で生まれ育った住民と新たに清水地区で暮らしていく住民とが共に手を取り合い、乳幼児から高齢者まで、誰もが安心して暮らせる地域社会をつくりあげていきたいと願っています。

平成 20 年 3 月

清水地区社会福祉協議会

会 長 岩 田 秀 樹

目 次

| | |
|------------------------|---------|
| 地域福祉に関する3計画の比較 | P 1 |
| 地域福祉活動計画の体系図 | P 2 |
| 清水地区地域福祉活動計画 | P 3~P 5 |
| 清水地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況 | P 6 |
| 清水地区地域福祉活動計画策定委員会名簿 | P 7 |
| 清水地区地域福祉台帳 | P 8~P10 |
| 地域福祉アンケート報告 | P11~P46 |
| 清水地区地域福祉デザイン塾座談会・学習会記録 | P47~P53 |

表紙の絵について.....

清水地区は、史跡・旧跡の多いことが特徴のひとつとなっています。

清水地区住民に親しまれている史跡・旧跡の中から、山頭火の「一草案」「めがね橋」「ロシア人墓地」を表紙にしました。

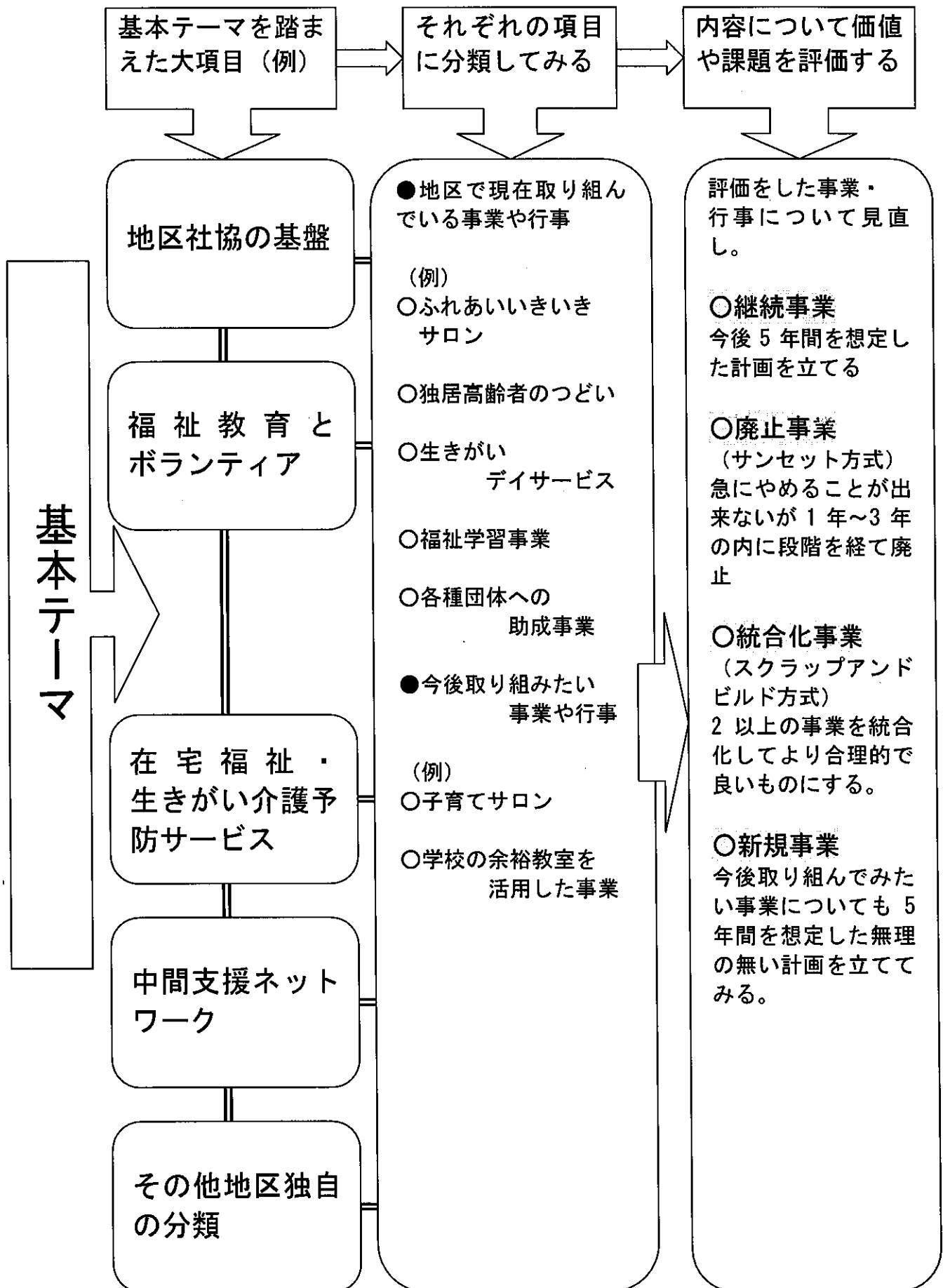
画・松岡 敏雄

地域福祉に関する3計画の比較

| | 松山市地域福祉計画 | 松山市地域福祉活動推進計画 | 地域福祉活動計画 |
|-----------------|---|---|---|
| 策定の主体 | 松山市 | 松山市社会福祉協議会 | 各地区社会福祉協議会 |
| 策定年度 | 平成16年度 (実行は翌年度) | 平成16年度 (実行は翌年度) | 地区毎で決定 |
| 実施期間 | 5年間 | 5年間 | 原則5年間 |
| 対象地域 | 原則として松山市内 | 原則として松山市内 | 原則として地区内 |
| 策定の仕組 (意志決定) | 市長 ↑ 社会福祉審議会地域福祉専門分科会 ↑↓ 保健福祉政策課←地域福祉計画 →策定検討会 | 理事会・評議員会←策定委員会 ↑↓ 策定プロジェクトチーム ↑↓ 策定ワーキンググループ | 理事会・評議員会 ↑↓ 策定委員会 |
| 計画の特徴 | ①社会福祉に関する活動への住民の参加の促進 ②社会福祉を目的とする事業の健全な発達 ③福祉サービスの適切な利用の促進 以上の3項目を柱とした地域福祉に関する具体的な施策を計画的に展開する。 | 地区社協の地域福祉活動計画及び行政の計画と連動し、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動の展開を支援するとともに、市社協の発展・強化を図る。 | 地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動を、より計画的、具体的に進めるとともに、地区社協の基盤強化を図る。 |
| 住民啓発 | みんなのまつやま夢工房※2「みんなの地域福祉」の実施及びCATVでの放送(夢工房提言市長報告)、「地域福祉推進フォーラム」の実施、「広報まつやま」など | 「社協だより(計画の特集)」、「(仮称)推進計画通信」、各種講演会など | 地区社協が発行する福祉だより(計画の特集)、号外的なチラシ、中間報告会、福祉講座での周知など |

※2 松山市の広聴事業の一環である市民参加によるワークショップ形式での話し合いの場のことです。

〇〇地区社協 地域福祉活動計画の体系図



清水地区地域福祉活動計画

| テーマ | 大項目 目標 | 小項目 事業名等 | 年度 | | | | | 5年計画 |
|----------------------------|---------------|---|----------|----|----|----|---|--|
| | | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | |
| 地区社協の 基盤整備 | 地区社協の 基盤整備 | 理事会・評議員会の開催 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 定数の検討、評議員の認識と自覚を固知する。(町内12地区から選出町内会長の任期が短いケースもあり、困難である。定期的な開催と各方面から評議員選出を検討。現在、総会が評議員会となっている。 |
| | | 各種団体との連携・協働 | 検討 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 地区社協からの配分であることについての啓発。 |
| | | 地区福祉だより発行 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 会費をいただいている世帯に配布しているという認識が低い。福祉講座開催のチラシなどで、社協についての啓発を実施。 |
| | | 活動拠点整備 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | いきがいが交流センターしみずを拠点として活動推進に努める。 |
| | | 各種会則・規約の整備 | 検討 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 清水デイサービス運営委員会からいきがいが交流センターしみず運営委員会への移行に際し、規約の改正と構成役員について検討。 |
| | | いきがいが交流センターしみず運営委員会の設置・執行部会(旧清水デイサービス運営委員会) | 検討 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 地区・市(行政も)・学校一緒に話し合える「いきがいが交流センターしみず運営委員会」の立ち上げを実施。 地区社協事業の運営やいきがいが交流センターしみずの使用について検討。 総会を年に一度開催し、各教室の世話人、協力会員の代表者にも出席の上、合意形成を促す。 |
| | | 役員視察研修 | 検討 実施 | ⇒ | 充実 | ⇒ | ⇒ | 社協役員・協力会員・みまもり員と合同の研修旅行について、今後、合同で行なうかどうかは要検討。地区社協の役員研修会としては実施できていない。親睦を深める機会になっている。募金式研修会と朝睦研修会を分けて実施する必要がある。それぞれの立場での情報交換をするための集会の実施についても検討。 名称についても検討。 |
| | | 活動資金の財源確保(共同募金・寄付金) | 検討 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 共同募金が地区の福祉につながるという認識がないため、住民への理解を求め、共同募金の方法を検討。共同募金を集める時期についても検討。 ※町運は270万円(固定)。民協は変動があり減少。清水地区社協としては430万円。活動資金を200万円にすることを目標。 |
| | | 会費制度の推進 | 検討 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 町内会一戸につき50円の会費を納めてもらっているが、町内会費から出されているため、社協会員である認識がない。社協会員である認識の啓発と会費の徴収方法と金額を検討。 |
| | | 小中学校との福祉交流事業 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 今後清水小学校との交流事業は友達しみず・協力会員を核に実施。 今後、民生委員が各校の地域集いに参加。 |
| 福祉学習と ボランティア (団体)の育成 | 福祉学習事業(福祉講座) | 検討 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 一般住民の参加への啓発促進を行ない、適切な講座開催に努める。公民館・関係団体との開催の検討。 福祉講座を機会に、地区住民への啓発を実施。 | |
| | 協力会員総会(研修) | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 地区社協の役員研修会と合同で実施。月1回連絡会を開催。 | |

清水地区地域福祉活動計画

| テーマ | 大項目 目標 | 小項目 事業名等 | 年度 | | | | | 5年計画 | | |
|------------------------------|-----------------|-------------|------------------|-----------|--------|----|----|------|--|---|
| | | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | | | |
| 在宅福祉 生きがい 介護予防 サービス | 生きがいデイサービス友遊しみず | ふれあい教室 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 現在は週2回開催しているが、今後のあり方について開催方法や内容について生きがい交流センターしみず運営委員会と連動した事業運営に努める。さらに孤立予防や閉じこもり予防など地域の居間としてさらに活用していく。 | |
| | | | 検討 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 参加費から徴収している運営費100円、その他の運営費900円についても、地区社協からふれあい教室会計として一括し、分配するからちにできるよう検討。ただし、教室の参加者数により偏りがあるため、分配方法については協議が必要。 |
| | | | 検討 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ※いきがい交流センターしみず運営委員会での総会を行ない合意形成を促す。教室の継続については、利用者や講師にふれあい教室の趣旨を理解していただき、1年ごとに見直ししていく。市社協の趣味講座とふれあい教室のあり方についていきがい交流センターしみず運営委員会と連動し検討する。 |
| | | | 検討 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 現在は八区の「ファミリースタロン」のみ1ヶ所(月2回)。講師等の協力者の発掘。増設については状況を調査し検討(姫山方面)。 |
| | | | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 今後、月1回協力会員連絡会を実施。協力会員の立場を明確化する必要あり。 |
| | | | 検討 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 年齢については実態をみて検討。70歳以上の方への訪問にしてはどうか。一人当たり500円の商品券を配布しているが、これから高齢者の増加を考え、容さかえでの配布または配分金の廃止も視野に入れて検討。 |
| | | | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 社協助成金42万円。地区社協からの配分であることを啓発。 |
| | | | 検討 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 在宅の障害者の情報・実態の調査。情報公開について市との話し合いを進める。 |
| | | | 検討 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 毎年4月、開館日に近い休日に開催。5年ごとに記念企画として実施する。毎年実行委員会を立ち上げ企画運営をおこなう。5年ごとの開催時には学校との連携を考える。 |
| | | | 関係機関との ネットワーク | 広報・民協との協働 | 町内会連合会 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| 検討 | 充実 | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 民協と町内会の活動の明確化。町内会長へ社協活動の理解をいただくため、事業説明等の実施を検討。 |
| 検討 | ⇒ | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 社協役員・町内会・民協・公民館の合同会議・協議の場の開催。役割分担の明確化を協議し、地区内の連携の強化を図る。 |
| 充実 | ⇒ | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 特養姫原への派遣事業の継続。ふれあい教室やデイサービスの訪問交流の検討及び実施。相談員の任期について検討。他の施設への訪問(要入れ)についての検討。在宅への派遣について検討。 |
| 検討 | ⇒ | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 地区社協からの配分であることについて啓発。現在、7団体に3万円ずつ(21万円)助成。 |
| 充実 | ⇒ | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 公民館活動とのタイアップと協力。町内会・学校との連携強化。児童クラブ3万円ずつ(清水・姫山)や子ども会へ1万円ずつ(10団体)への助成金の額について検討。地区社協からの配分であることについての啓発。 |
| 検討 | ⇒ | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 基準の明確化と整理。 |
| 検討 | ⇒ | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |
| 検討 | ⇒ | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |
| 検討 | ⇒ | ⇒ | | | | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |

わいわい合う福祉のまちや清水の輪

清水地区地域福祉活動計画

| テーマ | 大項目 目標 | 小項目 事業名等 | 年度 | | | | | 5年計画 |
|-----|-----------|------------------|----|----|----|----|----|---|
| | | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | |
| | | 地域包括支援センター勝山との連携 | 充実 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | 情報提供・相談など連携機能の充実。毎月2回清水公民館といきがい交流センターしみずずに相談窓口を設置。 |
| | | しみず子育てサロン(仮称)の構築 | 検討 | 実施 | 充実 | ⇒ | ⇒ | 子育ての悩みに対し、どのよう地区で取り組んでいくか⇒子育てサロン。専門的知識をもった人(小児科医・保健師など)が関わった方が望ましい。しみずだからこそできる取り組みをしていきたい。実現に向けて検討する。 |

清水地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況

1. 委員会メンバーの選定

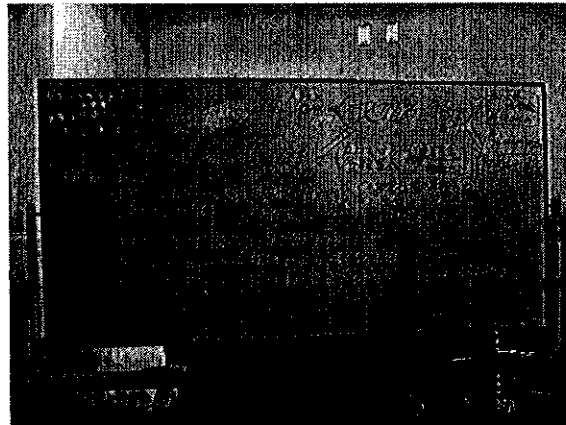
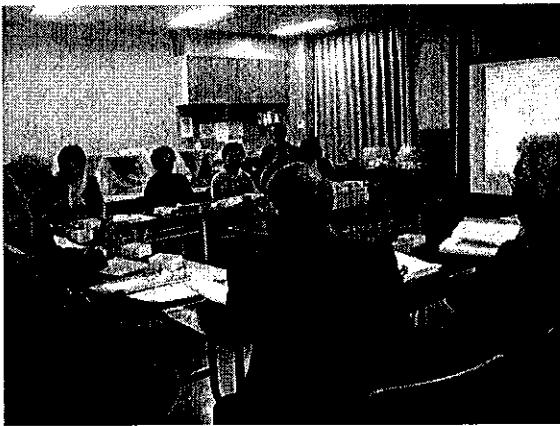
別添名簿

2. 策定委員会の開催

策定委員によりワークショップ形式で話し合い、各事業の評価と課題をあらいだし、5年計画を検討。

| 地区 | 名称 | 場所 | 開催日 | 参加者 | 内容 |
|----|-------|-----------------------|-----------------|---------|----------------------------------|
| 清水 | 策定委員会 | いきがい 交流センター しみず | 第1回 H18. 11. 16 | 策定委員12名 | 地域福祉活動計画策定について説明 |
| | | | 第2回 H18. 12. 13 | 策定委員12名 | 委員長等の選任と今後の会議の進め方について 5年計画の考察 |
| | | | 第3回 H19. 1. 22 | 策定委員12名 | 5年計画の考察 |
| | | | 第4回 H20. 3. 11 | 策定委員10名 | 地域福祉活動計画の確認 |

個々の事業等を一一つ委員が説明し、メンバーによるワークショップ方式で実施しました。



3. 地区役員会での承認と計画内容等更新・変更

委員会で検討し作成した計画は、今後、地区社協役員会に提示し承認を受けます。

承認後、地域住民に広報し、計画の実行に向け事業展開を行います。

市社協事業等の見直しなどの影響で、内容変更を余儀なくされることが想定されます。

委員会・役員会で協議し、修正を行いながら進化し、柔軟なスタイルを継続させる計画とします。

清水地区 地域福祉活動計画策定委員名簿

| No | 役職 | 氏名 | 役職 |
|----|-------------|--------|------------------------------------|
| 1 | 委員長 | 岩田 秀樹 | 清水地区民生児童委員協議会会長 清水地区社会福祉協議会会長 |
| 2 | 副委員長 事務局 | 嶋田 昇 | 清水地区社会福祉協議会事務局長 清水地区民生児童委員 |
| 3 | 委員 | 浅山 幸男 | 清水地区社会福祉協議会副会長 清水地区民生児童委員協議会副会長 |
| 4 | 委員 | 辻 繁雄 | 元 清水地区民生児童委員協議会副会長 |
| 5 | 委員 | 上森 一義 | 清水地区町内会連合会副会長 清水地区民生児童委員 |
| 6 | 委員 | 野尻 清江 | 元 清水地区民生児童委員協議会副会長 |
| 7 | 委員 | 宇都宮 悦子 | 清水地区社会福祉協議会副会長 清水地区民生児童委員協議会副会長 |
| 8 | 委員 | 山田 七重 | 清水地区社会福祉協議会援護部長 清水地区民生児童委員 |
| 9 | 委員 | 近藤 尚子 | 清水地区社会福祉協議会啓発広報部長 清水地区民生児童委員 |
| 10 | 委員 | 森山 加代子 | 清水地区社会福祉協議会会計 清水地区民生児童委員主任児童委員 |
| 11 | 委員 | 小林 道男 | 清水地区みまもり員 |
| 12 | 委員 | 友近 美鈴 | 清水地区社会福祉協議会監事 清水地区民生児童委員 |

(順不同)

地域福祉台帳

— 鍵穴式（キーホール方式）地域福祉台帳 —

- ・この台帳は、人材、団体、仕組・行事等、拠点・施設等の資源を地区別と町別ごとにまとめたものです。
- ・この台帳は、塾開催時の情報であり、今後も新たな情報の追加・変更等を行います。
- ・地域の概要にあたる地区紹介は、松山市ホームページ公民館紹介からの抜粋です。

略号一覧

| | | | |
|-------------|----------|---------------|-----------------|
| ⑧ 民生児童委員協議会 | ⑩ 主任児童委員 | ⑪ 地区社会福祉協議会 | ⑫ 独居高齢者みまもり員 |
| ⑬ 協力会員 | ⑭ 塾生 | ⑮ 医師 | ⑯ 看護師 |
| ⑰ 広報委員会 | ⑱ 婦人会 | ⑲ 高齢クラブ | ⑳ 郊外電車・市内電車・JR等 |
| ㉑ グループホーム | ㉒ デイサービス | ㉓ いきいきふれあいサロン | ㉔ 在宅介護支援センター |
| ㉕ 特別養護老人ホーム | ㉖ 老人保健施設 | ㉗ 養護老人ホーム | ㉘ 軽費老人ホーム |
| ㉙ 有料有料老人ホーム | ㉚ 救護施設 | ㉛ ケアハウス | ㉜ 軽費老人ホーム |

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

(空欄のままにしておいてください)

地域福祉アンケートのお願い

社会福祉法人 松山市社会福祉協議会

松山市社会福祉協議会（市社協）では、「住民と共に学び実践する福祉のまちづくり」を基本テーマとして各種の福祉事業に取り組んでいます。

このアンケートは、市社協が市内32地区の社会福祉協議会（地区社協）と共に進めている「地域福祉活性化事業」の一環として実施します。

調査項目にお答えいただきたいのは、地域において住民活動やボランティア活動などの実践経験のある方、地域の活動や社会福祉に関心をお持ちの方で20歳以上のみなさんです。

みなさまからお聞かせいただいた各地区の実状や福祉に対するご意見は、市社協が報告書にまとめ松山市へ情報提供するとともに、市社協や地区社協が地域の実状に合った地域福祉事業を進めるために活用させていただきます。

年末が近づき、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、調査員として協力いただきますのは地区社協の実施する「地域福祉デザイン塾」の塾生の方々です。

また、調査は無記名であり、回答内容は目的以外には使用いたしません。

※「地域福祉活性化事業」は市社協が松山市より受託した事業です。

◆ 調査の対象

地区社協の実施する各地区「地域福祉デザイン塾」の塾生が調査依頼する地区において、住民活動やボランティア活動などの実践経験のある方、地域の活動や社会福祉に関心をお持ちの方で20歳以上の方々約1,500名（塾生の人数×5名）です。

◆ 調査時期

平成14年11月～12月です。

◆ 調査方法

原則として、調査員（塾生）による留置（とめおき）調査とします。

◆ 記入方法

- (1) ほとんどの質問は、用意した答えの中から当てはまるものを選んでいただく形式になっていますので、当てはまる番号等を○印で囲んでください。
- (2) ○印は、質問によって2つ以上の場合があります。(1つ) (2つ以内) (3つ以内) (すべて) という指示にご注意ください。
- (3) 回答で「その他」に○印をつけた場合は、() にできるだけ具体的な内容をご記入ください。
- (4) 【問15】【問16】【問31】【問32】は記述式の自由回答欄です。具体的にお書きください。

◆ 調査票の回収

調査員（塾生）がお約束の日時に回収いたします。

◆ 問い合わせ先

社会福祉法人松山市社会福祉協議会 地域福祉課（担当：本宮、堀江、矢野、白方）
〒790-0808 松山市若草町8-2 Tel：941-3828 FAX：941-4408

◆ 「地区」の取り扱い

ここでいう「地区」とは福祉行政等で区分している旧小学校区とします。ただし、湯山地区の場合は、この調査においては日浦地区と分離します。念のため次に地区名を示します。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. 番町地区 | 2. 八坂地区 | 3. 東雲地区 | 4. 素鷲地区 |
| 5. 雄郡地区 | 6. 新玉地区 | 7. 清水地区 | 8. 味酒地区 |
| 9. 道後地区 | 10. 湯築地区 | 11. 桑原地区 | 12. 余土地区 |
| 13. 垣生地区 | 14. 生石地区 | 15. 味生地区 | 16. 宮前地区 |
| 17. 三津浜地区 | 18. 高浜地区 | 19. 興居島地区 | 20. 潮見地区 |
| 21. 久枝地区 | 22. 和気地区 | 23. 堀江地区 | 24. 五明地区 |
| 25. 伊台地区 | 26. 湯山地区 | 27. 日浦地区 | 28. 久米地区 |
| 29. 浮穴地区 | 30. 小野地区 | 31. 石井東地区 | 32. 石井西地区 |
| 33. 久谷地区 | | | |

以上、市内合計33地区となります。したがって、あなたの居住地は

_____地区 です。

それでは、アンケートにお答えください。よろしくお願いいたします。

《あなたのご近所や地区の状況、活動のことにてお聞かせ下さい。》

【問1】 あなたが日常的・継続的に助け合い活動のできる範囲は、どこまでを指しますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んでください。

- ① となり近所 ② 組・班 ③ 町内会・自治会
 ④ 小学校区 ⑤ 地区（旧小学校区） ⑥ 中学校区
 ⑦ ブロック（市内8区分） ⑧ 松山市全体
 ⑨ 松山市及び周辺市町村 ⑩ その他（ ）

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 清水地区 | 13 | 6 | 24 | 2 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 50 |
| | 26.0% | 12.0% | 48.0% | 4.0% | 6.0% | 2.0% | 0% | 0% | 0% | 2.0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 324 | 208 | 673 | 132 | 90 | 53 | 10 | 30 | 14 | 11 | 6 | 1,551 |
| | 20.9% | 13.4% | 43.4% | 8.5% | 5.8% | 3.4% | 0.6% | 1.9% | 0.9% | 0.7% | 0.4% | 100.0% |

【問2】 あなたからみてご近所（となり近所から組・班、小さな町内会程度の範囲）の方々のお付き合いは、どの程度行われていると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んでください。

- ① 常に助け合っている ② 何か困ったときに助け合っている
 ③ 時々訪問しあい話をする ④ 立ち話をする
 ⑤ あいさつを交わす ⑥ ほとんど付き合いはない

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 3 | 18 | 7 | 8 | 14 | 0 | 0 | 50 |
| | 6.0% | 36.0% | 14.0% | 16.0% | 28.0% | 0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 223 | 516 | 146 | 294 | 356 | 15 | 1 | 1,551 |
| | 14.4% | 33.3% | 9.4% | 19.0% | 23.0% | 1.0% | 0.1% | 100.0% |

【問3】 あなたは、ご近所（となり近所から組・班、小さな町内会程度の範囲）のお付き合いが、どのような状態になればよいと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んでください。

- ① 常に助け合う ② 何か困ったときに助け合う
 ③ 時々訪問しあい話をする ④ 立ち話をする
 ⑤ あいさつを交わす ⑥ その他（ ）

- ⑦ 福祉分野のボランティア活動
- ⑧ 趣味・教養文化などのグループ活動
- ⑨ スポーツ・レクリエーションなどの活動
- ⑩ 盆踊りや祭りなどの地域行事
- ⑪ まちづくりイベントの主催や協力・参加
- ⑫ その他 ()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ |
|------|-------|-------|------|--------|------|------|------|------|-------|-------|
| 清水地区 | 35 | 22 | 3 | 16 | 0 | 4 | 6 | 6 | 19 | 24 |
| | 25.0% | 15.7% | 2.1% | 11.4% | 0% | 2.9% | 4.3% | 4.3% | 13.6% | 17.1% |
| 市全体 | 1,115 | 678 | 33 | 404 | 60 | 71 | 141 | 232 | 375 | 880 |
| | 26.9% | 16.4% | 0.8% | 9.8% | 1.4% | 1.7% | 3.4% | 5.6% | 9.1% | 21.3% |
| | ⑪ | ⑫ | 無回答 | 総計 | | | | | | |
| 清水地区 | 3 | 2 | 0 | 140 | | | | | | |
| | 2.1% | 1.4% | 0% | 100.0% | | | | | | |
| 市全体 | 125 | 22 | 4 | 4,140 | | | | | | |
| | 3.0% | 0.5% | 0.1% | 100.0% | | | | | | |

【問7】 あなたの地区の行事や活動で、よく使用する場所はどこですか。次の中から特にあてはまるものを2つ以内で選んでください。

- ① 地区の公民館や分館・集会所
- ② 公園や児童遊園地
- ③ 幼稚園・小中学校などの教育施設（運動場、体育館含む）
- ④ 社会福祉施設（松山市総合福祉センター、保育園含む）
- ⑤ 松山市役所・支所
- ⑥ 神社・寺
- ⑦ 個人宅
- ⑧ その他の民間施設 ()
- ⑨ その他の公共施設 ()
- ⑩ その他 ()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 清水地区 | 41 | 13 | 14 | 5 | 0 | 6 | 4 | 3 | 2 | 0 | 0 | 88 |
| | 46.6% | 14.8% | 15.9% | 5.7% | 0% | 6.8% | 4.5% | 3.4% | 2.3% | 0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 1,441 | 304 | 638 | 59 | 59 | 92 | 82 | 34 | 34 | 18 | 5 | 2,766 |
| | 52.1% | 11.0% | 23.1% | 2.1% | 2.1% | 3.3% | 3.0% | 1.2% | 1.2% | 0.7% | 0.2% | 100.0% |

【問8】 あなたの地区の行事や活動に活用する(したい)ため、整備や充実をしてほしい拠点や施設は何ですか。次の中から特にあてはまるものを2つ以内で選んでください。

- ① 地区の公民館や分館・集会所 ② 公園や児童遊園地
 ③ 幼稚園・小中学校などの教育施設 ④ 社会福祉施設(保育園含む)
 ⑤ その他()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 38 | 26 | 8 | 8 | 2 | 1 | 83 |
| | 45.8% | 31.3% | 9.6% | 9.6% | 2.4% | 1.2% | 100.0% |
| 市全体 | 1,168 | 708 | 271 | 313 | 73 | 31 | 2,564 |
| | 45.6% | 27.6% | 10.6% | 12.2% | 2.8% | 1.2% | 100.0% |

【問9】 あなたの地区で、今重要な課題は何だと思えますか。次に掲げる福祉関連分野の中から特にあてはまるものを3つ以内で選んでください。

- ① 保健・医療 ② 家庭や地域の教育
 ③ 文化 ④ スポーツ・レクリエーション
 ⑤ 健康づくり ⑥ 交通安全
 ⑦ 安全・防災 ⑧ 消費者問題
 ⑨ 環境問題 ⑩ 国際交流・理解
 ⑪ 男女共同参画 ⑫ 人権問題
 ⑬ 地域の産業振興 ⑭ 情報通信関係
 ⑮ ボランティア学習 ⑯ 地域振興
 ⑰ 児童生徒の健全育成 ⑱ 学校教育
 ⑲ 交通・移動の問題 ⑳ その他()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ | ⑫ |
|------|-------|-------|------|------|-------|------|-------|------|-------|--------|------|------|
| 清水地区 | 12 | 14 | 2 | 8 | 12 | 9 | 13 | 3 | 13 | 0 | 5 | 0 |
| | 9.7% | 11.3% | 1.6% | 6.5% | 9.7% | 7.3% | 10.5% | 2.4% | 10.5% | 0% | 4.0% | 0% |
| 市全体 | 424 | 487 | 74 | 154 | 446 | 275 | 355 | 50 | 420 | 16 | 53 | 58 |
| | 10.3% | 11.8% | 1.8% | 3.7% | 10.8% | 6.7% | 8.6% | 1.2% | 10.2% | 0.4% | 1.3% | 1.4% |
| | ⑬ | ⑭ | ⑮ | ⑯ | ⑰ | ⑱ | ⑳ | 無回答 | 総計 | | | |
| 清水地区 | 0 | 1 | 6 | 7 | 12 | 2 | 1 | 2 | 2 | 124 | | |
| | 0% | 0.8% | 4.8% | 5.6% | 9.7% | 1.6% | 0.8% | 1.6% | 1.6% | 100.0% | | |
| 市全体 | 100 | 50 | 201 | 208 | 462 | 97 | 135 | 43 | 10 | 4,118 | | |
| | 2.4% | 1.2% | 4.9% | 5.1% | 11.2% | 2.4% | 3.3% | 1.0% | 0.2% | 100.0% | | |

- ⑱ 人間関係がうまくいかない
- ⑲ 特に困っていることはない
- ⑳ その他 ()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ | ⑫ |
|------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|------|--------|------|------|
| 清水地区 | 14 | 9 | 17 | 10 | 4 | 8 | 9 | 7 | 6 | 2 | 8 | 9 |
| | 10.9% | 7.0% | 13.3% | 7.8% | 3.1% | 6.3% | 7.0% | 5.5% | 4.7% | 1.6% | 6.3% | 7.0% |
| 市全体 | 205 | 415 | 272 | 300 | 109 | 390 | 289 | 343 | 275 | 271 | 400 | 289 |
| | 4.6% | 9.4% | 6.1% | 6.8% | 2.5% | 8.8% | 6.5% | 7.8% | 6.2% | 6.1% | 9.0% | 6.5% |
| | ⑬ | ⑭ | ⑮ | ⑯ | ⑰ | ⑱ | ⑲ | ⑳ | 無回答 | 総計 | | |
| 清水地区 | 2 | 8 | 1 | 1 | 0 | 4 | 6 | 2 | 1 | 128 | | |
| | 1.6% | 6.3% | 0.8% | 0.8% | 0% | 3.1% | 4.7% | 1.6% | 0.8% | 100.0% | | |
| 市全体 | 38 | 161 | 104 | 33 | 39 | 138 | 250 | 56 | 47 | 4,424 | | |
| | 0.9% | 3.6% | 2.4% | 0.7% | 0.9% | 3.1% | 5.7% | 1.3% | 1.1% | 100.0% | | |

【問12】 あなたは、あなたのご近所（となり近所から組・班、小さな町内会程度の範囲）の方々が福祉の世話役として活動する頻度は、どのくらいが適当だと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- ① 年に4～6回程度
- ② 月に1回程度
- ③ 月に2回程度
- ④ 週に1回程度
- ⑤ 週に2回以上

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|------|------|------|--------|
| 清水地区 | 12 | 15 | 17 | 3 | 1 | 2 | 50 |
| | 24.0% | 30.0% | 34.0% | 6.0% | 2.0% | 4.0% | 100.0% |
| 市全体 | 366 | 568 | 426 | 130 | 21 | 40 | 1,551 |
| | 23.6% | 36.6% | 27.5% | 8.4% | 1.4% | 2.6% | 100.0% |

【問13】 あなたが、自治会や町内会に期待する役割は何ですか。次の中から最も重要と思うものを1つ選んでください。

- ① 地域の生活問題を住民が相互に協力し合いながら解決できるよう調整していくこと
- ② 地域の住民が最低限行うべき奉仕活動をできるよう啓発、調整していくこと
- ③ 地域の住民が楽しく交流・親睦できるよう調整していくこと
- ④ その他 ()

| | ① | ② | ③ | ④ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 11 | 19 | 20 | 0 | 0 | 50 |
| | 22.0% | 38.0% | 40.0% | 0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 509 | 296 | 730 | 6 | 10 | 1,551 |
| | 32.8% | 19.1% | 47.1% | 0.4% | 0.6% | 100.0% |

【問 14】 あなたは、あなたの地区の様々な生活問題を解決するための仕組みはどうあるべきだと思いますか。次の中から最もあてはまると思うものを1つ選んでください。

- ① 多少の自己負担や利用料が必要だとしても、できるだけ公的な機関や専門の機関が生活問題を解決する状況が望ましい
- ② 公的な機関や専門の機関と住民の助け合い活動がバランスをとりながら生活問題を解決する状況が望ましい
- ③ 住民の助け合い活動を基本として、これを公的な機関や専門の機関が補いながら生活問題を解決する状況が望ましい

| | ① | ② | ③ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|------|--------|
| 清水地区 | 9 | 20 | 21 | 0 | 50 |
| | 18.0% | 40.0% | 42.0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 160 | 812 | 559 | 20 | 1,551 |
| | 10.3% | 52.4% | 36.0% | 1.3% | 100.0% |

【問 15】 あなたが、地域の活動に参加したきっかけは何ですか。具体的に記述してください。

{ }

詳しくは、33～34 ページ参照

【問 16】 あなたの地区の誇り（永く残したいもの）は何ですか。自然、文化財、祭り・行事、風習、助け合いの活動など、具体的な名称（3つ以内）でお答えください。

{ }

詳しくは、35～41 ページ参照

【問 19】 あなたが、必要だと思う高齢者の生きがいづくりや介護予防（要介護状態にしない）のサービス等は何だと思えますか。次の中から特に重要だと思うものを3つ以内で選んでください。

- ① 配食サービス
食事の宅配サービス
- ② 生きがいデイサービス
食事や健康チェック、レクリエーションなどの通所サービス
- ③ 家事援助サービス
ホームヘルパー派遣による買い物・掃除などの家事サービス
- ④ 理美容サービス
ねたきり高齢者への理美容師派遣サービス
- ⑤ 住民参加型在宅福祉サービス
家事・話し相手など地域住民相互の助け合いサービス（点数預託制の「地域福祉サービス事業」など）
- ⑥ 高齢者の安否確認事業
一人暮らし高齢者の声かけ訪問などによる安否確認（事故の早期発見）
- ⑦ 健康相談
保健師・看護師による健康相談
- ⑧ 住宅改修相談
段差の解消やスロープ・手すりの設置など安全に生活するための住宅改修相談
- ⑨ 高齢者の会食会
高齢者相互の交流づくり、健康食の提供
- ⑩ 高齢者介護教室
痴呆や転倒予防なども含めた介護技術指導
- ⑪ ねたきりや痴呆など高齢者の介護を支える家族の会
介護方法の情報交換や介護者慰労などを行なう地域住民の組織づくり
- ⑫ その他（ ）

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ | ⑫ | 無 | 総計 |
|------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 11 | 24 | 17 | 4 | 12 | 28 | 10 | 6 | 7 | 3 | 19 | 0 | 0 | 141 |
| | 7.8% | 17.0% | 12.1% | 2.8% | 8.5% | 19.9% | 7.1% | 4.3% | 5.0% | 2.1% | 13.5% | 0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 267 | 822 | 424 | 69 | 489 | 780 | 373 | 180 | 308 | 250 | 380 | 18 | 5 | 4,365 |
| | 6.1% | 18.8% | 9.7% | 1.6% | 11.2% | 17.9% | 8.5% | 4.1% | 7.1% | 5.7% | 8.7% | 0.4% | 0.1% | 100.0% |

【問 20】 あなたは、介護を必要とする高齢者や障害者の方が在宅で生活するため、今後更に充実すべきサービスは何だと思えますか。次の中から特に重要だと思えるものを3つ以内で選んでください。

① ホームヘルプサービス

ホームヘルパーなどが家庭を訪問して、食事、入浴、排泄の介助や家事などの日常生活の手助けを行う

② 訪問入浴介護

入浴が困難なひとりのお年寄りや障害者などの家庭を、浴槽を積んだ入浴車などで訪問し、入浴の介助を行う

③ 訪問看護

看護師や保健師などが家庭を訪問し、かかりつけ医と連絡をとって病状を観察したり、床ずれの手当てなどを行う

④ 居宅療養管理指導

医師や歯科医師、薬剤師などが家庭を訪問し医学的な管理や指導を行う

⑤ ショートステイ

家庭で療養するお年寄りや障害児（者）などが、短期間施設に宿泊しながら、食事、入浴、排泄など日常生活上の介護を受けられる

⑥ 福祉用具の貸与およびその購入費の支給

車いすやベッドなどの日常生活の自立を助ける用具を貸し出したり、入浴や排泄に用いる用具の購入費を支給する

⑦ 住宅改修費の支給および重度身体障害者（児）住宅整備

お年寄りなどの住む家庭での手すりの取り付けや段差の解消などの小規模な改修に対する費用の支給および在宅重度身体障害者（児）の日常生活の不便を解消するための住宅改修費の一部助成を行う

⑧ デイサービス

お年寄りがデイサービスセンターなどに通い、入浴、食事、日常動作訓練などを受けて、身体障害児（者）等が基本的動作や機能訓練、創作的活動を行う

⑨ グループホーム

痴呆性高齢者や知的障害者が日常生活の介助や援助を受けながら地域社会の中で共同生活を行う

⑩ その他（ ）

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|-------|------|------|------|--------|
| 清水地区 | 25 | 11 | 20 | 4 | 21 | 16 | 10 | 25 | 13 | 0 | 0 | 145 |
| | 17.2% | 7.6% | 13.8% | 2.8% | 14.5% | 11.0% | 6.9% | 17.2% | 9.0% | 0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 894 | 303 | 643 | 160 | 630 | 424 | 318 | 708 | 303 | 17 | 6 | 4,406 |
| | 20.3% | 6.9% | 14.6% | 3.6% | 14.3% | 9.6% | 7.2% | 16.1% | 6.9% | 0.4% | 0.1% | 100.0% |

【問 21】 あなたは、あなたの地区で障害者や高齢者にやさしいまちづくりを進めるために、優先的に取り組まなければいけないことは何だと思いますか。次の中から特に重要だと思うものを2つ以内で選んでください。

- ① 障害者や高齢者をはじめすべての住民が使いやすい公共・民間施設の改善や整備
- ② 障害者や高齢者をはじめすべての住民が住みやすい住宅の確保や整備
- ③ 障害者や高齢者をはじめすべての住民が安全で快適に移動できる交通機関と交通環境の整備
- ④ 障害者や高齢者をはじめすべての住民が安心して暮らせる緊急時の安全対策と防犯・防災対策の推進
- ⑤ すべての住民の偏見や差別をなくし支えあう人にやさしい福祉の心の醸成
- ⑥ その他 ()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 15 | 10 | 13 | 35 | 17 | 1 | 0 | 91 |
| | 16.5% | 11.0% | 14.3% | 38.5% | 18.7% | 1.1% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 665 | 235 | 531 | 816 | 605 | 20 | 8 | 2,880 |
| | 23.1% | 8.2% | 18.4% | 28.3% | 21.0% | 0.7% | 0.3% | 100.0% |

【問 22】 あなたは、出生率の低下など現在少子化が進んでいる原因についてどうお考えですか。次の中からあなたのお考えに近いものを2つ以内で選んでください。

- ① 育児サービスや地域社会の子育て環境への不安
- ② 仕事と育児（家庭）の両立への不安
- ③ 個人の結婚観や価値観の変化
- ④ 経済的自立への不安
- ⑤ その他 ()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 21 | 31 | 25 | 17 | 0 | 0 | 94 |
| | 22.3% | 33.0% | 26.6% | 18.1% | 0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 323 | 885 | 925 | 691 | 46 | 5 | 2,875 |
| | 11.2% | 30.8% | 32.2% | 24.0% | 1.6% | 0.2% | 100.0% |

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ | ⑫ |
|------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|-------|--------|------|------|
| 清水地区 | 14 | 1 | 2 | 6 | 7 | 3 | 2 | 13 | 15 | 11 | 6 | 13 |
| | 10.4% | 0.7% | 1.5% | 4.4% | 5.2% | 2.2% | 1.5% | 9.6% | 11.1% | 8.1% | 4.4% | 9.6% |
| 市全体 | 283 | 179 | 65 | 281 | 155 | 119 | 74 | 264 | 347 | 235 | 232 | 294 |
| | 6.8% | 4.3% | 1.6% | 6.7% | 3.7% | 2.8% | 1.8% | 6.3% | 8.3% | 5.6% | 5.6% | 7.0% |
| | ⑬ | ⑭ | ⑮ | ⑯ | ⑰ | ⑱ | ⑲ | ⑳ | 無 | 総計 | | |
| 清水地区 | 1 | 1 | 6 | 2 | 16 | 14 | 2 | 0 | 0 | 135 | | |
| | 0.7% | 0.7% | 4.4% | 1.5% | 11.9% | 10.4% | 1.5% | 0% | 0% | 100.0% | | |
| 市全体 | 35 | 109 | 225 | 64 | 617 | 490 | 59 | 46 | 6 | 4,179 | | |
| | 0.8% | 2.6% | 5.4% | 1.5% | 14.8% | 11.7% | 1.4% | 1.1% | 0.1% | 100.0% | | |

【問 25】 あなたは、あなたの地区の地域福祉活動を更に進めるために、期待する人材や団体の整備についてどの様に考えますか。次の中から特にあてはまるものを2つ以内で選んでください。

- ① 地区の民生（主任）児童委員を増員し活動を強化する
- ② 地区住民より福祉委員等新たな推進役を設ける
- ③ 地区の社会福祉協議会の組織を充実する
- ④ 地域福祉活動の専門職を配置し活動を活性化する
- ⑤ 地区の自治的活動を行う団体（自治会・町内会、公民館、高齢クラブ、子ども会、婦人会など）に福祉の部会や担当者を置く
- ⑥ その他（ ）

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 8 | 11 | 17 | 15 | 24 | 0 | 0 | 75 |
| | 10.7% | 14.7% | 22.7% | 20.0% | 32.0% | 0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 321 | 293 | 574 | 558 | 712 | 49 | 34 | 2,541 |
| | 12.6% | 11.5% | 22.6% | 22.0% | 28.0% | 1.9% | 1.3% | 100.0% |

【問 26】 あなたは、あなたの地区の福祉を進めるために、福祉分野以外のどのような専門家の協力を求めたいですか。次の中から特にあてはまるものを3つ以内で選んでください。

- ① 医師・歯科医師
- ② 薬剤師
- ③ 看護師
- ④ 保健師
- ⑤ 栄養士
- ⑥ 弁護士
- ⑦ 司法書士
- ⑧ 教師
- ⑨ 警察官
- ⑩ その他（ ）

- ③ 子育てや児童・青少年の健全育成
- ④ 社会福祉施設や福祉サービスの紹介
- ⑤ 地域の助け合いやボランティア活動
- ⑥ 福祉のまちづくり
- ⑦ その他 ()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|------|--------|
| 清水地区 | 18 | 4 | 22 | 20 | 22 | 5 | 0 | 1 | 92 |
| | 19.6% | 4.3% | 23.9% | 21.7% | 23.9% | 5.4% | 0% | 1.1% | 100.0% |
| 市全体 | 884 | 178 | 529 | 508 | 532 | 247 | 13 | 16 | 2,907 |
| | 30.4% | 6.1% | 18.2% | 17.5% | 18.3% | 8.5% | 0.4% | 0.6% | 100.0% |

【問 29】 あなたは、あなたの地区の社会福祉協議会が進めるボランティア活動のあり方についてどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

- ① すべて無償で行うほうがよい
- ② 交通費程度は支給されるほうがよい
- ③ 交通費とお弁当代程度は支給されるほうがよい
- ④ 交通費やお弁当代に加えてある程度の報酬が支給されるほうがよい
- ⑤ その他 ()

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 12 | 15 | 16 | 6 | 1 | 0 | 50 |
| | 24.0% | 30.0% | 32.0% | 12.0% | 2.0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 225 | 520 | 580 | 186 | 27 | 13 | 1,551 |
| | 14.5% | 33.5% | 37.4% | 12.0% | 1.7% | 0.8% | 100.0% |

【問 30】 松山市社会福祉協議会には共同募金やまごころ銀行、社協会費など市民の善意の寄付金等を地域福祉の推進をはじめ各種の福祉事業や活動に活用する窓口があります。あなたは、年間にどの程度の金額なら負担（寄付）してもよいと思われませんか。次の中から1つ選んでください。

- ① 500 円未満
- ② 500 円以上 (1,000 円未満)
- ③ 1,000 円以上 (3,000 円未満)
- ④ 3,000 円以上 (5,000 円未満)
- ⑤ 5,000 円以上 (10,000 円未満)
- ⑥ 10,000 円以上

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | 無回答 | 総計 |
|------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 清水地区 | 1 | 20 | 20 | 4 | 5 | 0 | 0 | 50 |
| | 2.0% | 40.0% | 40.0% | 8.0% | 10.0% | 0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 131 | 458 | 618 | 198 | 106 | 24 | 16 | 1,551 |
| | 8.4% | 29.5% | 39.8% | 12.8% | 6.8% | 1.5% | 1.0% | 100.0% |

【問31】 松山市社会福祉協議会および地区社会福祉協議会に対するご意見ご提案などございましたら具体的に書きください。

()

詳しくは、42～45 ページ参照

《その他》

【問32】 その他、ご意見ご提案などございましたらご自由にお書きください。

()

詳しくは、46～48 ページ参照

《最後に、あなた自身のことについてお聞かせ下さい。》

【問33】 あなたの性別はどちらですか。

① 男性 ② 女性

| | 男性 | 女性 | 無回答 | 総計 |
|------|-------|-------|------|--------|
| 清水地区 | 22 | 28 | 0 | 50 |
| | 44.0% | 56.0% | 0% | 100.0% |
| 市全体 | 717 | 828 | 6 | 1,551 |
| | 46.2% | 53.4% | 0.4% | 100.0% |

【問 15】あなたが、地域の活動に参加したきっかけは何ですか。具体的に記述してください。

| 分類 | 内 訳 | 件 数 |
|-------------------------|--|-------|
| ①周囲からの働きかけ 周囲からの役割期待 | (推薦・誘い・選ばれた) (地区をよく知ってる・世代交代) | 231 件 |
| ②内発的動機 | (地域への恩返し・知人が増えた・地域に役立ちたい・ 地域が好き・親睦の必要性・近所づきあい・人間関係・ 友達がほしい) | 349 件 |
| ③契 機 | (定年退職・子供の入学・集会への参加・地域行事への 参加・町内会・自治会・PTA 等の役員になった為・ 順番・PTA 活動・時間の余裕) | 642 件 |

①周囲からの働きかけ・周囲からの役割期待

- ・ 地域の方、先輩、町内会長、自治会、前任者、公民館の方、友達、知人、民生委員、家族、からの推薦や誘いを受けたこと
- ・ 選挙方式、推薦選考制によって選ばれたこと
- ・ 仕事の関係上選ばれ仕方なく参加したこと
- ・ 親が地域活動の役員をしていたこと
- ・ 世代交代

②内発的動機

- ・ 家族や自分が地域の方々にお世話になったお返し
- ・ 生まれ育った地域が好きだから
- ・ 自分の能力や経験を発揮できる場として
- ・ 町内、校区、近隣が自分の生活に属しているから
- ・ ボランティア活動がしたかったから
- ・ 自分のため、地域のために何かしたいから
- ・ 地域に愛着がある、地域の行事が好きだから
- ・ 近所づきあいが大切と感じたから
- ・ 家族のため、子供のためになるから
- ・ 住みやすいまちづくりのため、地域の行事を子供に残したいから
- ・ 地域に友達、知り合い、話し相手を沢山つくりたいから
- ・ 自分の勉強のため、成長のためになるから
- ・ 引越して来て地域の事を知り、早く馴染みたかったから
- ・ 同世代の方との交流・親睦の場として
- ・ 地域住民のつながりを知りたかったから
- ・ 共同募金の配分金の使い方が気になったから

③契機

- ・PTA 役員になったから
- ・民生委員児童委員、主任児童委員、みまもり員になったから
- ・広報委員の役員を引き受けたから
- ・公民館、町内会等の役員を引き受けたから
- ・高齢クラブの役員になったから
- ・消防団、女性防火クラブに入団してから
- ・輪番制でしかたなく
- ・定年退職をきっかけに
- ・子育てが落ち着いたから
- ・婦人会活動に参加していたから
- ・PTA 活動に参加するようになり
- ・公民館活動に参加するようになり
- ・地区社協の活動に参加するようになり
- ・学校行事に参加するようになり
- ・職場で奉仕活動をするようになり
- ・孫からいろいろな活動を教えてもらったから
- ・引越したから
- ・子供の幼稚園入園・小学校入学を契機に
- ・子供が参加するようになり一緒に参加するようになったから
- ・大学の勉強として
- ・公民館主事になったから
- ・地域のボランティア活動に参加して
- ・市民大清掃に参加して
- ・時間に余裕ができたから
- ・レクリエーションインストラクターの資格をとったから
- ・大正琴を習い発表の場として施設で受け入れてもらったから
- ・家族が熱心に参加していたから手伝いとして参加
- ・中学生の時、独居高齢者を訪問してから
- ・回覧板、TV、社協だより、広報まつやま等を見て
- ・災害（地震、土石流）があったから
- ・過疎化で仕方なく

【問 16】 あなたの地区の誇り（永く残したいもの）は何ですか。自然、文化財、祭り・行事、風習、助け合いの活動など、具体的な名称（3つ以内）でお答え下さい。

| 地区名 | 名称・件数 |
|------|--|
| 番町地区 | 祭り（5件）・秋祭り（4件）・文化（3件） 地方祭・子供神輿・神輿パレード・日切地蔵祭り・レクリエーション・商店街・松山城・番町小学校・城山サーキット（各2件） サマーカーニバル・夏休みラジオ体操・ゴミステーション・盆踊り・地域活動・対話・市民大清掃・町内会有志の葬送・花の見会・自宅前の花壇整備・敬老の日のプレゼント・市の中心に位置すること・商店街イベント・松山城の自然・城山探検・新年宴会・町内名称・柳豊老人会・在宅介護支援センター・隣近所の声掛け・堀ノ内・中の川の柳・愚伝仏庵跡・二の丸公園・石手川公園・正岡子規・街並み・寺・円光寺（各1件） |
| 八坂地区 | 祭り（19件）・秋祭り（7件）・盆踊り（6件）・自然（5件） 夏祭り（4件）・石手川公園（4件）・近所の助け合い（4件）・行事（3件） 地方祭・神輿・公民館活動・運動会・独居老人の触れ合い・ホテルの育成（各2件） 神社祭り・子供神輿・祇園祭り・ほこら地蔵祭り・観月祭・文化祭・井出神社天神祭・芸能祭・ホテル鑑賞会・ホテル保存会・募金活動・餅つき・夏越し・葬儀の手伝い・各種地区の団体の協力・災害時助け合い・三世代触れ合い行事・観音堂・公園・子供会・小学校、公民館合同行事・神社行事・清掃・石手川の自然・地域めぐり・地区の雰囲気・文化・文化財・史跡・句碑（各1件） |
| 東雲地区 | 祭り（14件）・行事（6件）・盆踊り（6件）・松山城（5件） 秋祭り・助け合い活動・東雲神社・文化財（各3件） 敬老会・持田大神輿の保存・自然（各2件） 地方祭・若宮神社の祭り・北小唐人神輿・神輿・文化祭・地蔵講・健康増進事業・若松社の保存・秋山兄弟の屋敷跡・石手川の自然・町の行事運営・東雲婦人会活動・商店街・史跡保存・公園・道後温泉・風習・歩きたのしさのある町（各1件） |
| 素鷺地区 | 祭り（10件）・運動会（9件）・盆踊り（8件）・秋祭り（8件）・防犯夜回り（3件） 地方祭・神輿・三世代グランドゴルフ大会・自然・助け合い活動（各2件） 金毘羅祭り・地蔵祭り・夕涼み会・文化祭・子供獅子舞・神輿保存会・提灯行列・祈禱会・近所付合い・コミュニティ花壇づくり・バレーボール大会・ヘルスマイト・冠婚葬祭の助け合い・義理人情の助け合い・敬老会・公園整備・行事・子育て支援・町内レクリエーション・早朝ソフトボール・高齢者体操・三世代もちつき大会・中村公園の清掃・高齢クラブ注連づくり・石手川公園の自然・石手川緑地公園・獅子舞・町内会1日研修旅行・氏子神社・若宮神社・町内会制度・町内会定例会・新年会・風習・文化財（各1件） |
| 雄郡地区 | 秋祭り（13件）・祭り（13件）・盆踊り（7件）・運動会（6件） 義士祭・行事・獅子舞（各4件） 地方祭・雄郡神社福祭り・助け合い活動・自然（各3件） 提灯行列・興聖寺・運動会・雄郡神社・子規堂・雄郡神社の森（各2件） 夏祭り・神輿・文化祭・スポーツレクリエーション・県病院・公園清掃・川掃除・ |

| | |
|------|---|
| | 四国八十八ヶ所の寺院と巡礼・いたわりの心・子供会活動・自治会行事・挨拶・歴史・食生活交流街づくりイベント・町内会由来・生活習慣・文化財・雄郡小学校（各1件） |
| 新玉地区 | 祭り（11件）・秋祭り（11件）・運動会（5件）・文化祭（5件）・盆踊り（4件）・トワイライト新玉・子供会活動・助け合い活動・大宝寺（各3件） もちつき大会阿弥陀如来祭・うば桜・自然・行事・交流・敬老会・古照遺跡・総合公園・スポーツレクリエーション（各2件） 地方祭・夏祭り・神輿・グランドゴルフ大会・環境を考える会・ボランティア活動・子供神輿・めだかのいる環境・環境・宮前川整備・共同募金活動・幸金・考古館・市民大清掃・獅子舞・自主防災活動・静かな住宅地・大師講・町祈祷・風習・老人会活動・あらたま苑（各1件） |
| 清水地区 | 祭り（9件）・秋祭り（9件）・提灯行列（7件）・助け合い活動（5件）・鐘馗祭（5件）・ゴミ当番（3件）・自然（3件）・子供神輿（3件） 体育祭・盆踊り・ロシア人墓地・運動会・行事（各2件） 夏祭り・地方祭・田中観音十七夜祭・神輿・市民大清掃・日分公園の清掃・信頼・お花見・お月見・夏休みラジオ体操・公民館活動・ボランティア活動・七曲り・スポーツ大会・高齢者対策・住民参加行事・三世代交流グランドゴルフ大会・住みよい町内づくり・伊予万歳・静かな町・大川・大川沿い桜並木・田中観音・文化・文化財・片目鮎の井戸・防犯活動・友遊しみず・歴史・老人クラブ（各1件） |
| 味酒地区 | 秋祭り（8件）・祭り（6件）・庚申庵（4件）・自然（4件） 子供神輿・盆踊り・阿沼美神社秋祭り（各3件） 四角八角神輿・助け合い活動・老人クラブ行事・松山総合公園・文化財（各2件） 地方祭・夏祭り・松山祭り・輪越し祭・庚申祭・神輿・喧嘩神輿・鉢合わせ・お花見・提灯行列・フリーマーケット・PTA, PTAOBの交流・愛光公園清掃・萱町商店街・伊予万歳・親睦行事・地区行事活性化・史跡及び文化財めぐり・金光尊院・栗田樗堂・運動会・庚申堂・松山城・愛光公園・田畑・人情・風習・文化（各1件） |
| 道後地区 | 石手寺（10件）・祭り（9件）・道後温泉（7件）・運動会（7件）・秋祭り（6件）・自然（5件）・文化財（4件）・行事（3件）・道後湯築城跡（3件） 地方祭・盆踊り・公園清掃・助け合い活動・石手川・石手川公園・子規記念博物館（各2件） 春祭り・神輿・子供神輿・石手寺の祭り・石手寺の行事・亥の子・コミュニティ花壇・岩堰の保存・御祈祷・児童公園・消防団・石手川河川敷・石手川土手草刈・御念佛・道後湯築城公園・歩こう会（各1件） |
| 湯築地区 | 文化祭（6件）・祭り（6件）・道後温泉本館（4件） 秋祭り・道後温泉春祭り・七草がゆ・運動会・松山神社（各3件） 地方祭・道後村祭り・盆踊り・文化財・湯築城公園・道後公園・常信寺・自然・道後温泉・助け合い活動・閑静な町並み・稲荷神社（各2件） お地蔵祭り・夏祭り・伊佐爾神社秋祭り・おろくぶさん・神輿・お盆・提灯行列・お墓参り・町並み・みかん山・円満寺・温泉・穏やかな環境・岩崎神社・義安寺・行事・正月行事・子供会活動推進・寺・住み良い町・神社・親睦旅行・県民文化会館・湯築城跡・宝蔵寺（各1件） |

| | |
|-------------|--|
| <p>桑原地区</p> | <p>獅子舞 (13 件)・祭り (12 件)・文化財 (10 件)・秋祭り (9 件)・盆踊り (6 件)・自然 (5 件)・淡路ヶ峠 (4 件)・行事 (4 件)・サマーフェスティバル (3 件)・繁多寺 (3 件)文化祭・風習・史跡・経石山古墳公園・体育祭・給食サービス・清掃活動 (各 2 件)地方祭・神輿宮だし・神輿鉢合わせ・神輿・提灯行列・運動会・亥の子・助け合い・体育大会・コミュニティ運動会・芋たき会・餅つき大会・公民館活動・町内会活動・慰霊顕彰行事・愛町クラブ・敬老会・公園・お茶屋跡・巡礼・畑寺愛町クラブ・寺・神社・桑原神社・繁多寺裏山・媛彦温泉・百八灯 (各 1 件)</p> |
| <p>余土地区</p> | <p>運動会 (10 件)・秋祭り (9 件)・祭り (8 件)・文化祭 (8 件)・獅子舞 (6 件)・助け合い活動 (5 件)・盆踊り (5 件)地方祭・自然・日招太鼓・重信川、石手川の自然・余土村歌 (各 4 件)夏越祭り・四町町内会合同祭り・鎮守の森・手引き松・伝統芸能・神輿 (各 2 件)祭り手伝い・子供神輿・神輿廻り・提灯行列・獅子舞保存会・住みよい町作り・ボランティア活動・公民館活動・婦人会活動・子供会活動・老人会活動・話し合い活動・椿中学校活動・いも炊き行事・お宮さん行事・素鷲神社行事・敬老会・親睦交流・ボーイスカウト・橋・大正公園・運動公園・石手川堤防・田畑・並木・神社・素鷲神社・森盲天外の一粒米の碑・文化財 (各 1 件)</p> |
| <p>垣生地区</p> | <p>鍵谷祭 (21 件)・秋祭り (10 件)・野鳥 (8 件)祭り (7 件)・重信川河口 (7 件)・自然 (6 件)文化財・輪越し・鍵谷カナ・鍵谷堂・今出ヶ浜 (各 4 件)春祭り・風習・渡り鳥の渡来地、環境・海岸の自然環境 (各 3 件)俳句祭・亥の子・運動会・句碑巡り・寺巡りコース・句碑・村上霄月生家 (各 2 件)地方祭・住吉祭・夏祭り・体育祭・文化祭・三世代交流祭・神輿・夕日コンサート・自然・シンボルゾーンコース・三十三霊場めぐり・清掃活動・町内大清掃・行事・愛護班活動・スポーツ大会・三世代交流学習・高齢者学級・交流の場・伊予万歳・俳句の里・夕日の美しさ・たこ漁・郷土料理たこ飯・敬老会・白砂青松の砂浜・石田波郷生家・石田波郷句碑・村上霄月句碑・三由孝太郎生家・星空俳句・地藏堂・阿弥陀様・奥土居神社・歴史 (各 1 件)</p> |
| <p>生石地区</p> | <p>盆踊り (14 件)・秋祭り (10 件)・祭り (9 件)運動会・敬老会・垣生山・文化財 (各 4 件)助け合い活動・松山空港・獅子舞・文化芸能祭・挿桃神社の相撲大会・文化祭 (各 2 件)地方祭・夏祭り・松山祭り・どんと祭り・どんと焼き・生石八幡宮の夏祭り・生石八幡宮の秋祭り・神輿宮だし・子供相撲・市民大清掃・公園清掃・スポーツ・スポーツレクリエーション・生涯学習事業・民生委員事業・生石八幡宮の行事・伝統行事・高齢者と子供達の交流会・行事・吉田金刀比羅宮・ホルトの木・自然・真言宗智山派安楽寺・生石八幡神社・文化、史跡保存・帝人・履脱天満宮・鐘桜・松並木 (各 1 件)</p> |
| <p>味生地区</p> | <p>祭り (8 件)・盆踊り (7 件)・地方祭 (6 件)・自然 (6 件)・運動会 (6 件)・報恩講 (5 件)</p> |

| | |
|-------|---|
| | <p>秋祭り・福水公園祭・文化祭・神社・敬老会・文化財・公園清掃・獅子舞・ 高齢クラブ・行事（各2件）</p> <p>夏祭り・寺、若子山祭り・助け合い活動・市民大清掃・神社清掃・清掃・美化運動・ スポーツ大会・ラジオ体操・町内会共同作業・挨拶・優しい人情・子供会地蔵会・ 各種教室・御産所剣道会・子供会クリスマス会・新年祝賀会・町内会班分け・老人学級・ 町名・風習・大可賀新田・大可賀新田干拓創立記念碑・長屋門・学校・日吉神社・ 飯岡会・婦人会・松江堂・宮前川・田畑・井戸（各1件）</p> |
| 宮前地区 | <p>祭り（11件）・虎舞（11件）・盆踊り（8件）・秋祭り（8件）・行事（6件）・ 文化財（5件）・助け合い活動（5件）・文化祭（4件）</p> <p>夏祭り・喧嘩神輿・運動会・三世代交流・敬老会行事・自然（各3件）</p> <p>地方祭・地蔵祭り・厳島神社秋祭り・公民館活動・伊予源之丞・風習・文楽伊予源之丞・ 川掃除（各2件）</p> <p>神輿巡町・広報誌配布・閑静な町・PTA会長・宮前文化遺跡を守る会・町名・敬老会福袋・ ボランティア活動・子供会奉仕活動・公民館清掃・ゴミの分別・公園清掃・ 神楽人が通る絵・公園・親睦会・伝承を守る郷土の文化遺跡を守る会・伝統芸能・ 浄瑠璃・古戦場跡（各1件）</p> |
| 三津浜地区 | <p>秋祭り（18件）・渡し船（14件）・港祭り（12件）・祭り（10件）・ 古い町並み（9件）・文化財（5件）・行事（5件）・自然（4件）・文化祭（4件）</p> <p>厳島神社秋祭り・魚市場（各3件）</p> <p>花火大会・子供神輿・不動明王祭・厳島神社・伝統行事・風習・人情（各2件）</p> <p>夏祭り・厳島神社秋祭り・神輿・喧嘩神輿・神輿巡業・盆踊り・虎舞・体育祭・運動会・ 町祈禱・相互扶助・町内会行事・町内会総会・新年会・やさしい気持ち・</p> <p>町の活性化・三津浜駅の外観・歴史史跡の整備・港町風情・宮前川・砂浜・小川・自然・ 日曜日市・三津朝市・水産物朝市・朝市の復興・親睦旅行・レクリエーション・風情・ 藤原純友伝説の遺跡・藤内金吾・正岡子規・夏目漱石とのかかわり・句碑・どんど焼き・ 厳島神社表忠碑・記念碑・力士の墓・三津浜港・幼稚園・三津浜商店街・ 石鎚お山開き登山・石鎚神社登山一番絵符の永久保持（各1件）</p> |
| 高浜地区 | <p>自然（12件）・秋祭り（9件）・盆踊り（7件）・祭り（6件）</p> <p>美しい海・文化祭・運動会・行事（各3件）</p> <p>地方祭・自治会活動・助け合い活動・町内清掃・亥の子・敬老の日の集い・公民館活動・ 小学生の高齢者訪問・秋山兄弟の銅像・港山城跡・興居島の景観・四十島の自然景観・ 梅津寺海岸・四十島の松・ターナー島の保存（各2件）</p> <p>夏祭り・渡し船・グランドゴルフ大会・ソフトボール大会・バレーボール大会・環境・ 神社仏閣の行事・風習・方言・ふれあい・防災訓練・人間関係の大切さ・伊勢音頭・ 高齢クラブ・自治会・学校・観光港・観光港の整備・港・新浜公園・きれいな町・緑・ 梅津寺から見る夕日・海岸の景色・九十九島の自然景観・海岸線・白石の鼻（各1件）</p> |
| 興居島地区 | <p>船踊り（30件）・盆踊り（13件）・祭り（11件）・自然（8件）・秋祭り（6件）・ 文化財（5件）・亥の子（4件）・助け合い活動（4件）・行事（4件）・</p> <p>小富士文化保存会（3件）</p> <p>おせつたい・島四国・運動会・文化祭（各2件）</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>地蔵祭・遠山様祭・氏神様祭・恵比寿祭・クリーン船越・鷺ヶ巣・海の幸・海水浴場・岩上神社社そう林・動植物・公園清掃・山・砂浜・松ヶ崎・節句・地区別懇談会・農業（各1件）</p> |
| 潮見地区 | <p>秋祭り（10件）・自然（10件）・祭り（9件）・文化祭（9件）・文化財（7件）・運動会・夏祭り（各4件）</p> <p>行事・しおみ苑・お塚さま供養・三島神社夏祭り（各3件）</p> <p>子安地蔵祭り・敬老会・風習・お日待ち・獅子舞・菖蒲谷ホテル・三島神社・スポーツ大会（各2件）</p> <p>三島神社秋祭り・阿沼美神社秋祭り・大人神輿・子供神輿・神輿運行・提灯行列・地域作り・体育祭・御施餓鬼・伊勢音頭・助け合い活動・支援活動・清掃活動・豊かな人情・ふれあいマーケット・ふれあい・子どもの遊び・あそびの学校・ほたるの里保存・ほたる鑑賞・お地蔵さま・獅子舞・みかんの産地・民話保存会・妙見さま・恵比寿さま・芸能・文化財・総出役・大川・遍路道・伝統文化・文化、歴史・蓮華寺の石棺・蓮華寺の鐘楼・蓮華寺の景観樹林（各1件）</p> |
| 久枝地区 | <p>秋祭り（13件）・祭り（7件）・運動会（6件）・盆踊り（4件）</p> <p>文化祭・町内清掃・助け合い活動（各3件）</p> <p>地方祭・スポーツレクリエーション（各2件）</p> <p>夏祭り・春祭り・女樽神輿・しめ縄作り・提灯盛り・素鷲神社大祭・体育大会・体育祭・どんど焼き・公民館活動・川狩行事・行事・清掃・婦人部の祈祷・芸能大会・子供会・子供・青年会・稲荷神社・文化財・敬老の日・成人式・敬老会・風習文化・みかん山・文化財・自然・三島神社の森・諸山積神社・成願寺のつつじ・成願寺の桜・竹馬・こま回し・けん玉・素鷲神社境内記念碑・田・角田池・野鳥・農作物展示会引継ぎ（各1件）</p> |
| 和気地区 | <p>一体走り（16件）・祭り（10件）・円明寺（9件）・太山寺（8件）</p> <p>秋祭り（5件）・自然環境（4件）</p> <p>清掃活動・白砂青松・文化財・勝岡八幡神社大祭（各3件）</p> <p>盆踊り・助け合い活動・経ヶ森の自然・風習・行事・和気浜海岸・勝岡八幡神社（各2件）</p> <p>夏祭り・祈祷式・亥の子・神輿・お籠もり・餅つき・運動会・コミュニケーション・人間関係・スポーツ大会・ソフトボール大会・バレーボール大会・ゲートボール大会・となり組・ひまわり会・すみれ会・さつき会・若妻クラブ・敬老会・佐古岡神社・眺望・太山寺地獄絵・和気浜の景観・和気浜環境整備活動（各1件）</p> |
| 堀江地区 | <p>祭り（13件）・秋祭り（11件）・運動会（10件）・自然（10件）・夏祭り（5件）</p> <p>盆踊り・行事・地方祭（各3件）</p> <p>文化祭・体育大会・風習・亥の子・文化財・バレーボール（各2件）</p> <p>子供神輿・神輿・獅子舞・神社祭り・収穫祭 in ほりえ・港祭り・毘沙門天祭り・温かな人情・助け合い活動・葬儀手伝い・JR駅前広場の清掃活動・清掃活動・大清掃・海岸清掃・史跡整備・史跡巡り・歴史文化学習・独居老人訪問・子供会活動・交流・みかん農家・伊勢音頭の継承・温泉・権現温泉・港・海岸・松山北港・遺跡・城跡・米・北谷古墳・歴史文化・瀬戸の風景（各1件）</p> |
| 五明地区 | <p>自然（19件）・祭り（18件）・行事（7件）・亥の子（6件）・ほたる祭り（6件）</p> <p>風習（5件）・伊予万歳（5件）・盆踊り（5件）</p> |

| | |
|-------|---|
| | <p>助け合い活動（４件）・文化財（４件）・獅子舞（３件）</p> <p>ふるさと祭り・地方祭・野外活動センター祭り・どんと焼き（各２件）</p> <p>祭り・夏越し・獅子舞・どんと祭り・運動会・敬老会・訪問活動・地区組織・人間性・食文化・歴史・ゲートボール大会・イベント・五明小学校・五明幼稚園・紅葉の木・大樹の榊・姆ヶ水・野外活動センター・５人組（各１件）</p> |
| 伊台地区 | <p>うすずみ桜（９件）・獅子舞（９件）・亥の子（９件）・自然（７件）・秋祭り（６件）・助け合い活動（５件）・祭り（５件）・住民大清掃（４件）・風習（４件）</p> <p>盆踊り・文化財・サマーフェスティバル・行事・かるた大会（各３件）</p> <p>夏祭り・地方祭・文化祭・老人会・花の会活動・提灯行列・運動会・百人一首（各２件）</p> <p>桜祭り・農業祭・神輿・子供神輿・お日待ち・公民館活動・地域性・町おこし・団地内清掃・共助の精神・うすずみ苑・郷土芸能・伊台水軍太鼓・伊予万歳・グランドゴルフ大会・観音堂集会・特産物・伊台のぶどう・山・地下水・動物・お観音さん・薄墨豊かな森林（各１件）</p> |
| 湯山地区 | <p>祭り（８件）・自然（７件）・獅子舞（６件）・亥の子（５件）・秋祭り（４件）・行事（３件）・盆踊り（３件）・伝統芸能（２件）</p> <p>地方祭・夏祭り・神輿廻り・神輿・高張り・提灯行列・趣味グループ活動・公民館行事・神社清掃・市民大清掃・助け合い・葬儀手伝い・体育祭・運動会・拝殿大注連作り・教育活動・やさしさを見つける会・人情・敬老会・元旦式典・人権啓発・石手川清流・土用の虫祈禱・伊予万歳・風習・厳島神社・文化財・老人会（各１件）</p> |
| 湯ノ山地区 | <p>文化祭・ふれんど・祭り（各２件）</p> <p>フェスティバル・交流活動・おはなし文庫・テニス教室・子供行事・自然環境・情操教育・生垣・卓球教室・町内組織の運営体制・民生委員（各１件）</p> |
| 日浦地区 | <p>川施餓鬼（４件）・豊かな自然（３件）・行事（２件）・お杖椿（２件）・文化財（２件）</p> <p>お宮清掃・御施餓鬼・盆踊り・実施している事業・彼岸花フォトコンテスト・自然・助け合い風習・水、空気・伝統文化・日曜朝市・花街道 R317・三本杉・赤檜（各１件）</p> |
| 久米地区 | <p>自然（１０件）・秋祭り（９件）・盆踊り（８件）・行事（７件）・祭り（６件）・助け合い活動（６件）・来住廃寺跡（５件）</p> <p>共同作業・風習・文化祭・文化財・川清掃・運動会（各３件）</p> <p>夏祭り・新田祭・地蔵祭り・来住廃寺祭り・獅子舞・川・地下水・東道後温泉郷（各２件）</p> <p>地方祭・春祭り・神輿・前夜祭・亥の子・おてんのうさん・お念仏・葬儀手伝い・久米芸能連の活動・古米の酒づくり・水路清掃・子供合同ふれあい広場の集い・生涯学習・青少年教育・久米官衛遺跡群・ていれぎ・軍ヶ森神社・古い神社・寺行事・湧き水・泉、池・団結・池のある風景・中の子廃寺・田園風景・班の集会・乃万家の墓・豊かな田（各１件）</p> |
| 浮穴地区 | <p>神社祭り（１１件）・祭り（６件）・入端行事（５件）・文化祭（５件）・杖の淵（４件）</p> <p>曼珠沙華ロード・秋祭り・重信川の自然・行事（各３件）</p> <p>観月祭・地方祭・盆踊り・三世代交流・風習・習慣・文化財・豊島邸・寺、神社・自然（各２件）</p> |

| | |
|-------|---|
| | 花祭り・神輿巡行・助け合い活動・お日待ち・亥の子・お月見・お盆行事・郷土館井門駅の文化財・桜並木・町内会芋煮会（各1件） |
| 小野地区 | 秋祭り（12件）・清掃活動（11件）・自然（8件）・祭り（7件）・亥の子（5件）・助け合い活動・文化財・獅子舞・土曜夜市（各3件） 文化祭・夏祭り・日吉神社・小野川・ほたるの里（各2件） 地方祭・秋祭り愛好会・獅子舞・老人クラブ体育祭・神輿・盆踊り・慰霊祭・補導・ゲートボール大会・やさしい心を育てる活動・子供会行事保存会・環境・敬老会・行事・自然環境・小野川ほたる・神社仏閣の森・青壮年協議会・婦人部親睦旅行・風致林・みかん山・葉佐池古墳（各1件） |
| 石井東地区 | 秋祭り（12件）・椿祭り（10件）・獅子舞（8件）・祭り（5件）・自然（5件） 助け合い活動・盆踊り・ふれあい広場（各4件） 椿神社・文化祭・風習・行事（各3件） 地方祭・夏祭り・神輿・体育祭・運動会・伝統行事・町内会大清掃・天山神社・星ヶ岡西公園・いあい苑・越智町創立記念祭（各2件） 地藏祭り・神社祭礼・お日待ち・提灯行列・輪越し・相撲大会・交流イベント・亥の子・下水路清掃活動・公園美化清掃・公民館行事・思いやり・老人クラブ・重信川・椿神社の森・小野川周辺の自然・静かな生活環境・おがだまの木・田畑・団地内緑地・金毘羅神社・土居得能遺跡・土居得能歴史と文化・土居得能奉賛会・神社の書物・文化財・石碑（各1件） |
| 石井西地区 | お祭り（12件）・秋祭り（12件）・盆踊り（12件）・運動会（9件）・文化祭（8件）・敬老会（6件）・地方祭（5件）・助け合い活動（4件）・椿祭り（4件） 行事・自然（各3件） 獅子舞・椿神社参拝・文化財・風習（各2件） 松山祭り・夏祭り・グランドゴルフ・伊予万歳・亥の子・一宮神社祭礼・祈年祭・祈禱行事・公民館行事・子供会行事・寺院御祈禱行事・葬儀手伝い・体育祭・スポーツ・静かな環境・今村久兵衛供養法会・子育て支援・若宮様・戦没慰霊会・高井の里・重信川、小野川、石手川の景観・小野川の清流・石手川緑地公園・節分・椿神社・天山公園・天山神社・天守閣、石槌の風景（各1件） |
| 久谷地区 | 祭り（15件）・自然（13件）・亥の子（6件）・地方祭（5件）・行事（4件）・獅子舞（3件）・文化財（3件）・遍路道（3件） 文化祭・助け合い活動・おせったいの心・お墓掃除・寺・神社、寺院・土日祈禱（各2件） 秋祭り・蓮華祭り・体育祭・盆踊り・おせったい風習・子供獅子舞・現存の活動・助け合いの心・リハビリボランティア活動・どじょう汁作り・江南荘運動会・挨拶運動・スポーツレクリエーション・ソフトボール大会・球技大会・神社清掃・人間関係の輪づくり・地域のボランティア活動・新年拝賀式・敬老会・史跡保存・松山市最南端の自然・田園・花菖蒲・蓮の花・荏原城跡・坂本小学校・地域の歴史・八百八狸伝説・句碑・お目寺・いき目山・里山風景（各1件） |

【問 31】松山市社会福祉協議会および地区社会福祉協議会に対するご意見ご提案などございましたら具体的にお書き下さい

①人材確保・充実

- ・福祉・ボランティアの人材を増やして欲しい
- ・活動者の新規発掘をする
- ・若い人材を発掘し違った視点での意見や活動を期待する
- ・職員の意識改革をする
- ・相談窓口の明確な返答ができるよう指導して欲しい
- ・民生委員児童委員の人権を大切にす
- ・各地区担当職員を置き対応して欲しい
- ・公民館単位に福祉の専門家を常時配置して欲しい
- ・地区ごとに専門職を配置する
- ・地区社協に非常勤職員を配置をする
- ・地区社協に常勤の有給事務局員を配置する
- ・ボランティアに頼りすぎではないか
- ・職員にもっと現場での体験をさせてはどうか
- ・福祉活動を進めるリーダー専門職が必要である
- ・レクリエーション・カウンセラー・介護職等の福祉専門職の育成をする
- ・地区役員（正義感・責任感のある方、地域事情をよく知っている方等）の人選をする
- ・後継者の育成が必要である
- ・リーダー的な人の力不足を感じる
- ・両協議会とも結構ですが運営を公平、公正に良識と識見のある方の人選をする
- ・男性のボランティアが少ないような気がする
- ・人材を発掘して新規一変を図る
- ・施設の整備とともに働く人の資質と教養の向上が必要である

②組織体制・協力

- ・協議会のための協議会であってはならない
- ・組織内の連絡調整等を密にしてもらいたい
- ・同じ方が長期・複数の役員というのはどうか
- ・地区社協会長・その他役員に定年制度を設ける
- ・困っている方へ何らかの対応がすぐできる組織になって欲しい
- ・事務局体制の整備をする
- ・両組織の基盤整備の充実が必要である
- ・福祉関係団体のネットワークを充実して欲しい
- ・各町内の連携を強化しバランスを取って欲しい
- ・協議会の規約を整備、見直しをする
- ・仕事を細分化しているが全体像もある程度理解し、内部で連絡調整をして欲しい
- ・何事にも迅速に対応できる体制づくりをして欲しい

- ・社会教育では公民館が設置されている、福祉には専従職員もおらず組織的強化が必要
- ・役職のない方をもっと組織の委員に入れるべきである
- ・市社協・地区社協・町内会の三者連携による密着型福祉も必要
- ・各種団体・組織等との連携・協力体制を確立する
- ・みまもり員の増員をお願いしたい
- ・地域密着型の福祉を実施するには、小地域(公民館単位)に活動家を配置する
- ・地域の実情を充分把握し積極的に物事に取り組む体制づくりが必要
- ・他地区との情報交換の場をもっと作って欲しい

③拠点整備

- ・地区社協の拠点が必要(公民館や学校の空き教室が良いと思う)
- ・小中学校の空き教室の利用を考える
- ・公民館が老朽化している
- ・障害者福祉(家族支援・就職支援)等の施設整備が必要
- ・子育て支援施設・相談窓口の開設が必要
- ・小単位(集会所単位)での高齢者・子供・障害者が集える場の確保が必要
- ・キャッチボールができる程度の広場が必要
- ・シルバーゾーンを設けて欲しい
- ・世代間のコミュニケーションを図れる場が欲しい
- ・温泉を活用した高齢者の憩いの場を作ってはどうか
- ・健康向上目的のトレーニングセンターがあれば良い
- ・地区行事を実施する時、広い会場は会場料が高すぎ利用しにくい
- ・福祉協議会推薦の病院があれば良い
- ・福祉サービスの相談窓口の充実が必要
- ・古い施設等のバリアフリー(段差や階段が多い)
- ・老人ホームの増設を希望する(入所待ちの対策の検討)
- ・遊園地・公園が欲しい
- ・地域福祉センター(児童館を含む)の新設を希望

④情報公開・広報啓発

- ・地域の方の活動が住民に見えない
- ・活動状況等の情報公開をして欲しい
- ・地区社協の実施している内容等をもっと解るよう広報して欲しい
- ・地区社協の財源や収支等どのようになっているのか教えて欲しい
- ・情報開示して欲しい(高齢者世帯等の情報があれば近隣住民の見守りが可能)
- ・募金等の収支を明確にして欲しい
- ・関係役員だけでなく一般にも事業計画や予算状況を公表して欲しい。
- ・社協の活動がわからない。もっとPR活動が必要である
- ・アンケート結果を住民に知らせて欲しい
- ・PR活動が必要

- ・定期的に情報誌の発行をお願いします
- ・各種団体役員等に福祉活動内容を定期的に知らせて欲しい
- ・福祉講座の開催（回数が少ない）
- ・社協だよりは回覧よりも全戸配布でお願いしたい
- ・特に在宅介護を必要としている世帯に福祉の情報を提供して欲しい
- ・あまり専門用語を使わないよう広報して欲しい

⑤財源確保

- ・社会福祉にもっと予算を確保して欲しい。
- ・ボランティア活動がスムーズにできるように国や地方自治体の援助が必要である
- ・地区敬老会設立の資金援助をお願いします

⑥簡素合理化

- ・いろいろな団体が似通った冊子を作成しています。まとめる事により費用も削減できる
- ・事務処理の簡素化をお願いします。（少し複雑になりすぎている）
- ・申込書類や手続き書類が複雑すぎる
- ・地域福祉サービス事業の事前事後の書類が複雑（急ぎの時に間に合わない）

⑦制度・事業の充実、見直し・活動の充実・環境づくり

- ・ホームヘルプサービス・デイサービスの充実
- ・子育て支援事業の充実
- ・高齢者対策は充実してきているが児童・青少年の健全育成等にも力を入れて欲しい
- ・社協のバスを利用し苑外活動の実施
- ・生活福祉資金貸付の審査の方法
- ・住民の視線にたった福祉事業の充実
- ・地域住民みんなで支えるボランティア活動を地区社協で意識づける活動を
- ・デイサービスの対象者数や日数等を増やして欲しい
- ・公民館でのデイサービスだけでなく集会所等の活用を考える。
- ・介護をしている家族の方たちの現状把握とカウンセリングや援助をお願いします
- ・家庭向きの介護の勉強をできる機会を作って欲しい
- ・昼間のみ独居になる世帯への対応を考える
- ・地域の実情にあったサービス提供を考えて欲しい
- ・地域住民のニーズ把握をし、活動につなげて欲しい
- ・地域福祉サービス事業の見直しをしてはどうか
- ・障害者が利用できるサービスの充実
- ・在宅介護に対する介護者への手当てを希望します
- ・幼いときからの福祉教育は重要であると思います
- ・線引きをせずだれでもが参加できる事業があればよい
- ・参加対象者の声を反映したイベントの開催

- ・ボランティア活動も場合によっては基本知識を勉強して欲しい
- ・募金活動のあり方を考えて欲しい
- ・生きがいづくりの事業の充実
- ・弱者に対する虐待や放置、放任の実態把握と対応マニュアルの作成
- ・公民館単位・町内会単位で活動ができるよう支援して欲しい
- ・独居高齢者への話しかけの機会を増やして欲しい
- ・学校との連携で子供達のボランティア活動を推進して欲しい
- ・心のつながりを大切にした活動の支援
- ・もっと市民と結びついた活動を
- ・ふれあいいきいきサロンの活動の充実
- ・高齢者は生活不安を抱えている方が多く精神的に満たされていないと思う
- ・ボランティア活動をもっと積極的に推進する
- ・公共交通機関の充実への働きかけ
- ・共働きをしながら子育てができる環境づくり
- ・貸し出し物品の確保
- ・地区をまたがったサービス提供ができるシステム作り

⑧その他

- ・医療費の負担増・年金の減額等の財政的負担が大きくなり不安である
- ・民生委員・地区役員の方々の苦労は理解でき、感謝している
- ・十年前と比べたら福祉は良くなった
- ・大きなことを考えず、小さなことから始めたら良いと思う
- ・アンケートの項目が多かった
- ・会を進める上では、親睦・交流が重要であると思う
- ・ボランティアの人たちが大変良くしてくれます
- ・火災の時、地区の方々・社協の方々に大変お世話になった
- ・アンケートを回答することで、福祉の事を考えるきっかけになった
- ・曖昧ではなく、明確な返事を期待する
- ・障害者理解を深める必要がある
- ・地域に根ざしたボランティアの推進が必要
- ・センターの駐車場は限りがあり、利用しづらい
- ・職員の方々が、どんな相談にも笑顔で接してくれ、心丈夫です
- ・いたれり尽くせりは、本人の為にならない
- ・介護保険が施行され社協との繋がりが少なくなり残念に思う

【問 32】 その他、ご意見ご提案などございましたらご自由にお書き下さい。

①要望・課題・提案

- ・介護保険外の福祉サービスの事例や利用者の感想が聞きたい
- ・民生委員の3年の任期は気が重い
- ・民生委員の任期は、地区の実状把握の為には6年以上にしたほうが良い
- ・民生委員の選任方法は適当か
- ・民生委員さんの活躍に期待している
- ・民生委員の増員を希望する
- ・講演会や講座に参加し勉強したい
- ・福祉に不公平がないよう願っている
- ・社会教育にも力を入れるべきである
- ・アンケート結果を基に地域を把握し地域にあった活動を期待します
- ・近隣の助け合いができる基盤づくり
- ・テレビ等のメディアで社協をPRすることが大切
- ・物質的より精神的豊かさを基本にした事業を実施して欲しい
- ・小学校単位で地区割を編成した方が良い
- ・社協の出張所のようなところがあれば良い
- ・ニーズ調査をし、その希望に答える人材を募ればよい
- ・児童福祉に重点をおいてはどうか
- ・市社協ホームページで活動報告をたくさん掲載して欲しい
- ・ボランティア精神の教育が必要
- ・地域住民が出て行きやすい環境作りを期待する
- ・地区単位での介護の勉強会を実施して欲しい
- ・地区単位で福祉問題等の説明をして欲しい
- ・地区単位でボランティア名簿を作成して欲しい
- ・介護経験者の話を聞いたり、相談に乗って欲しい
- ・社協直営の施設があればよい
- ・官民一体の取り組みをして欲しい
- ・地域通貨を導入してはどうか
- ・地域福祉サービスの近隣の方への活動については、交通費を廃止するべきだ
- ・地区社協・地区民協が常時使用できる拠点が欲しい
- ・リーダー養成研修をして欲しい
- ・福祉のあり方を先進県に学んで欲しい
- ・地域福祉サービス事業に期待している
- ・十分なボランティア確保をして欲しい
- ・利用者の意見を取り入れ、前例がないからと断らないで欲しい
- ・点字ブロック上に自転車等を置く行為の改善を求めたい
- ・交通費程度の有償ボランティアにしてはどうか
- ・ホームページの更新を定期的に行って欲しい

- ・ ショートステイの充実を希望する
- ・ 特別養護老人ホームの早期建設を期待する
- ・ グループホームのような施設があればよいと思う
- ・ デイサービスでのんびり過ごせる時間が欲しい
- ・ 独居老人の訪問を 70 歳以上にしてはどうか
- ・ 独居老人が集まる機会を増やして欲しい
- ・ 高齢者訪問サービスは有り難いが、計画的に実施して欲しい
- ・ 小中学生による独居老人宅の訪問が気軽にできればよい
- ・ 高齢者に紙おむつを無料で配布して欲しい
- ・ 高齢者の交通手段の充実に期待する
- ・ 痴呆高齢者への対策を考える
- ・ いきいきサロンの活動が、全地区で行われるとよい
- ・ 年金の減額や介護保険の増額で、将来が不安である
- ・ ホームレスの問題について考えたい
- ・ 福祉に関する将来展望を示して欲しい
- ・ 小学から大学まで一貫した福祉教育が必要
- ・ 児童館や児童クラブの増設をして欲しい
- ・ 三世同居の推進を図るべきである
- ・ 生活保護者の認定方法は適当か
- ・ 公民館の大広間が 3 階にあるため利用が不便である
- ・ 小中学校の空き教室がもっと利用できればよい
- ・ 健康器具等を使った健康指導をして欲しい
- ・ 公園利用について厳しい制約がありすぎる（ボール遊び等）
- ・ 公園やグラウンドを増やして欲しい
- ・ 子供用遊具を整備して欲しい
- ・ 空き家の利用について考える
- ・ 移動図書館の充実に期待する
- ・ 社会復帰を目的とした訓練施設を作って欲しい
- ・ 地域住民と接して話し合う場を設けて欲しい
- ・ 行政区の見直しをして欲しい
- ・ ボランティアについて、皆で協力できる体制を整えることが大切
- ・ 現在のリーダーの方に、若い人の育成をして欲しい
- ・ 町内会に福祉部をおいて、様々な協議をしてはどうか
- ・ 地区の社協だよりは今後も続けて欲しい
- ・ 10 年 20 年後を見通して活動計画を立てる
- ・ 福祉は広範囲に渡ることだが、身近なことにポイントを絞って取り組んで欲しい

②感想

- ・ 民生委員の方に大変よくしていただいています。もう一人補助の方でもつければと思います
- ・ 地区にデイサービスができて感謝している
- ・ ボランティア活動といっても人と人との関わりで、心身共に大変な時もある
- ・ 地域活動推進にどう協力したらよいか分からない
- ・ 配食サービスが大変喜ばれています
- ・ 優しい福祉の街づくりは、人づくりからだと思う
- ・ 社協のホームページは便利で重宝している
- ・ 住民が地域に関して無関心である
- ・ 広い地区での事業等の実施については、数カ所に分けて行って欲しい
- ・ 本人が心を開いてくれないと、対応が困難
- ・ 地区行事への小中学生の参加が減った
- ・ 人間関係が希薄になり、治安面に不安を感じるようになった
- ・ 福祉の活性化は、個人の考え方を変えないとできない
- ・ ハード面よりも思いやりの心が大切である
- ・ 地域の住民として協力できることはしていきたいと思う
- ・ 活動してくださっている方々に感謝している
- ・ 自分自身をもっと福祉の勉強をして活動していきたい
- ・ 小さな活動も継続することで力となる
- ・ 新規住民との交流が大切

③アンケートに関すること

- ・ 項目が多く答えにくかった。予備調査はしたのだろうか
- ・ 高齢者障害者に対する質問が多かったが他にも視点を
- ・ とても勉強になった。結果を活用して欲しい
- ・ 社会福祉・地域福祉を意識し、考えさせられた
- ・ 広く市民を対象にアンケート実施をしてはどうか
- ・ アンケートで市民の意識を確認することは大変良いことだと思う
- ・ このアンケートが地域福祉を考えるきっかけとなった

清水地区地域福祉デザイン塾

座談会・学習会記録

【地区の状況】

- ・清水地区は1区から12区までである。区によっては姫山校区と清水校区の2つに分かれているところもある。このようなことから同じ公民館活動でも清水校区の事をやる時には姫山校区が関わらないという状態もある。
- ・私が住んでいる1区では「しいのみ公民館」があり、「大杉神社」がある。昔の城下町で「やはぎ町」と「ゆみの町」という昔の名前が無くなって、今の緑町1丁目、2丁目となった。今でも、回覧板は昔の町名単位で回しているところがある。
- ・「しいのみ公民館」は、東雲地区との境目で境界線が分かりにくい、和光幼稚園の東側に狭い道路があって、そこが境目。そこに面している両側の家は東雲地区。月曜日が東雲地区は燃えないゴミ。清水は1日ずれているので境目の人は両方出せる。本当はいけないが。
- ・日赤前の電停から鉄砲町の駅までが平和通。平和通は通りだけでなくけっこう広い範囲となっている。
- ・愛媛大学の西門の通りから西側は清水地区。だから松山大学は清水。
- ・平和通は2回区画整理をしている。平和通の南が「三春町」。そこに昔は川が流れていた。平和通りから城を向いて流れる下水路が御影石でできていたが、平成13年にガスを埋めるので全部除けた。
- ・中央通2丁目が清水地区で、一部が姫山。
- ・昔の事で一番面白いのは町名。
- ・電车道は、アスファルトにして境目が判らない。高知と比べると伊予鉄旧域北線のほうが枕木を置いて石も入れてよく整備している。
- ・路面電車は環境に優しいので見直されている。伊予鉄では低床電車を年間数台入れていく計画らしい。
- ・町費のことだが、私の1区は町費が一番安い。1ヵ月150円です。他の地域に聞いてみると活動しているところは町費が高い。例えば、ある地区では年間4,500円。私の地区は、活動しないから安いのか、安いから活動しないのかわからない。
- ・借家が300円、持ち家は400円というように借家と持ち家で金額を変えているところがある。
- ・私の区域では150円が一般、商店とか旧家の人は180円です。30円だけ高い。持ち家と借家は関係ない。
- ・私の区域では事業所も町内のメンバーとして、一般の家庭と同額で同じ様に集金している。一方、事業所には町費は貰わずに祭りとか共同募金とか特別な時に高額をいただいているところもある。
- ・うちの町内会は、一戸あたり250円。事業所も250円。独身者とか生保のような所は貰ってない。
- ・清水地区は、町内会の加入率が非常に低い。マンションが多い。マンションは管理会社が持っているし、アパートには家賃が安いから出せないと言われる。
- ・うちは月300円。学生は取らない。アパートも取れないところもある。話はしているが面倒くさいのか、取っていないところが多い。

- ・木屋町2丁目は、それまではマンションは貰っていなかったけれども、去年から200円×部屋数を家主に一括して貰っている。古いマンションでは300円×入居者数を選んでもいいようにしている。家主が県外でも連絡して貰っている。駐車場については持ち主が同じ町内の方ではない場合でも、5台以上スペースがあって利益があるところは、1年間の町費を6,000円とするなど規約を改正し対応した。交渉するのは苦労したが、年間収入が倍増した。
- ・鉄砲町の歩道のさるすべりの木の根元に鉄板を敷いているが、根が成長したため地面が盛り上がり斜めになり危ない。
- ・松山大学の寮のところに灯りがついているが、セミが夜中鳴いている。夜中の2時、3時になっても鳴いている。
- ・寮も二つに分かれて交流センターのようになって女子や外人も多いようだ。
- ・地域活動は公民館を主体に年間予定が決まっている。それに町内会が協力している。

<社会福祉に関する活動への住民の参加の促進に関すること>

※ 「タイムダラー」の創始者エドガー・カーン博士と「タイムダラー・ネットワーク・ジャパン」のヘロン久保田雅子さんをお招きしての学習会

<ヘロン> 何故今、カーン先生がここにいるのか説明させていただきます。私は10年くらい前から「タイムダラー」という地域通貨の一種であるシステムを広めています。最初にカーン先生が来て始めたのが人口986人で高齢比率が46%の越智郡関前村という島です。そこで「グループだんだん」という地域通貨を始めました。皆さんご存知のように1時間1点。タイムダラーは誰の1時間も、どんな仕事の1時間も1点です。それはコア・エコノミーというもので、家事や地域の中での思いやりなどというものがしっかりしていないと世の中はダメになってしまうのではないかとカーン先生の考えを基本に考えられたものです。1時間1点のサービスを日常生活の中で、これがあれば便利だと思える事をお互いに交換し合っています。関前村の場合はまずメンバーになりますと20枚のチップをもらえます。それを30分のサービスに対してチップを1枚ずつ交換します。チップが全部無くなったなら事務所をお願いして新しくチップをもらう。1年間経つと40枚チップが溜まっても、また0から始めるというようなサービスです。

この「タイムダラー」を私もアメリカから帰ってきて始めたのですが、松山市社協が長い間取り組んでいる「地域福祉サービス事業」の話聞いて、タイムダラーもやりませんかご紹介していますが、まだまだ松山では広がっていません。今回カーン先生をお呼びした理由は、私たちの活動をもっともっと普及するため、カーン先生が書かれた「この世の中に役に立たない人はいない」という日本語訳された書籍をご覧いただきたいということです。

先生は11日に日本へ来られ、18日にさわやか福祉財団の堀田先生のところで基調講演をされて午後対談をされました。22日名古屋、23日同志社、京都大学の学生さんたちと交流会というような日程で日本全国回ってきまして今日松山大学で講演がありました。明日、明後日タイムダラー一塾を開催しますが、全国から50人の地域通貨を始めている人達が集まります。カーン先生を中心にどういふ方法で地域を豊かにしていこうか、コミュニティの再構築をしようかとかを話し合っています。

エドガー・カーンさんは、ケネディ大統領の弟ロバートFケネディ司法長官の学友で、一緒に司法長官に入りまして、ジョンソン大統領の時代に貧しい人達をアメリカから無くそうという法

律が出来ましたが、その起草者の一人です。本職は弁護士です。現在はワシントン DC のロースクール弁護士専門学校の名誉教授をしていらっしゃいます。

<カーン> 1980年に私は心臓発作を起こしました。60%の心臓に危害が加わりまして、生きられないと言われました。心臓発作を起こした時に病院のベッドで色々な人が来て私の面倒を見てくれるのですが、幸せではなかった。何故だろうと考えたときに、私は何にも他の人に対して与える物が無い。病院のベッドで世話だけは受けているけども、本来ならば私はもっと何か他の人に与える事が出来るはずだと。その時に私が思ったのは、その時代は失業率が13%~14%の時、町にはホームレスの人達が溢れていた。自分がそういうふうな身になって初めて自分の中には力があるのだけでもそれを発揮出来ない人達は何て情けない思いをしているだろうと他人の身になって自分を考える事が出来ました。

その時代というのは、福祉予算が大幅にカットされ、困っている人達が沢山溢れているのだけれども、十分予算が使えない。私が考えたのはここに才能があるのだけれども十分利用されていない人がいる。こちらには予算が無い。無いもの同士を引っ付ければ何か出来るのではないだろうかと考え出したのがこの「タイムダラー」です。誰の1時間も、どんなサービスの1時間も1点。1イコール1という事があまりにもシンプル、単純なのでこれでいいのかと自分で疑問を持ちました。そこでロンドン・スクール・オブ・エコノミーという日本からも色んな経済学者が行く有名な学校ですが、奨学金を得る事が出来ましてそこに勉強に行きました。そうすると、それは決しておかしい考えではなく、十分社会で通用するという事を認められました。

今、「タイムダラー」というのは、アメリカだけでなくイギリス、日本、カナディアン、南アメリカ、ブラジルなど様々な所で始まっています。

何が基本になるかと言うと、4つのアイデアがあります。それは皆さんのコンプロダクションを4つの核になる価値から定義するということに簡単に書いています。1番は資産です。全ての人が資産である。地域を支える大切な資源になるのだという事です。先程弁護士だと紹介されましたけど、私は弁護士以外にも花を植えるのが凄く好きだし、きれいな花を咲かせる事が出来ますし、細工も上手に作る事も出来ますし、卵料理も上手ですし、そういった事というのは他の人は知りません。

次に仕事を再定義しましょう。今まで私たちは家事だとか、近所の人思いやりの行為だとか、子どもを育てる事だとかを無賃の労働と思っていました。市場経済の中では価値の無いものは主婦がやる事とか、隠居したおじいちゃんがやる事という感じだったのですが、そういった事が無いと地域は豊かにならない。皆さんが今色々考えていらっしゃるこのような行為がないと地域は豊かにならない。そこで今まで軽くなっていた仕事をもう一度価値のあるものとして再定義しましょうということ。

次に大切なのは相互扶助という事なのですが、相互というのが色々な人がお互いに助け合う。今までのボランティアというのは、一方的に誰か富めるものが貧しいものにするとか、誰か時間のある人が困っている人にするとかという事でしたけども、それは単なる慈善行為に過ぎないと私は思います。困っている人達も自分たちが出来る事を何か探してお互いにし合う事が大切に思います。私たちは日本人も同じだと思いますが、助けを求めるのが下手です。お金を払って助けを求める時は何とも思いません。そこで「タイムダラー」という点数を使ってこの点数でお願いするのであれば、恥ずかしくないし自由に助けてもらえるという事で「タイムダラー」を道具として使っています。

産業革命といいますか世の中が忙しくなってきましたと、核家族とか様々な事が出てきて、今までであった無駄で子どもを育てるという事が少なくなってきました。私たちはライフラインとかそういったものはありますが、実際に心の骨組みというものが消えかかっています。「タイムダラー」というものを使いまして、社会的組織をもう一度作っていかうとしています。ライフラインと同じような社会的なインフラ、社会的なネットワークを機能するためにはお互いの信頼や相互扶助そういったものが必要になります。皆さんが今やっているような市民としての責任が作り出すまちを良くしていこうという思いがとても大切になってきます。

タイムダラーの中には二つ方法がありまして、一つは先程から話しているお互いが助け合って近隣サービスを自分たちでやっていこうという事。それによって信頼が生まれてコミュニティの場づくりが出来る。次にあるのが専門的なプログラムなのですが、シカゴでは子どもたちが子どもたちに教えるというプログラムがあります。これは教育委員会と地域の「タイムダラー」が一緒になってやっているプログラムなのですが、学校と地域のコミュニティと一緒になってやる。高齢者のプログラムがありますが、昔大工さんだった人、ちょっとした修繕が出来る人。こういった人達が困っているお年寄りの所へ行って修繕作業をする。ワシントン DC では、犯罪を犯す青少年が多いのですが、犯罪を犯した青少年が陪審員になって自分たちの子どもたちの裁判をするというようなプログラムがあります。

そういうふうに健全な子どもの育成の為とか教育のためとか、高齢者が元気にいきいき活動できるためにとか、特化した専門的なプログラムが「タイムダラー」では出来ます。この事業について近隣サービスというのでは中々行政からの助成金とかが得られないのですが、高齢者の健康の為とか、青少年犯罪を少しでも少なくするためとかという行政や企業から助成金が出ます。助成金の一部をご褒美用の費用に取っておきます。例えば、ユースコートではある程度ボランティアをしますと、中古のコンピュータを子どもたちに与える事が出来るとかご褒美を与える事でまたやる気が出てきます。例えば企業と提携してご褒美を作り出す事が出来ます。イギリスでは年間のうちにあまりお客さんが来ない時期がホテルにあります。必ず空き部屋がある時期を狙って割引券をもらったり、無償で提供してもらおうというような事も出来ます。ご褒美をあげるのにはまた他の工夫がありまして、私たちの子どもというのはすぐ大きくなる。あまり汚れてなくても古くなってしまふ洋服を一箇所に集めて綺麗に洗ってアイロンを掛け、古着屋などのお店で「タイムダラー」の点数を使って洋服が買えるとか、ちょっと古くなった教育用のおもちゃがありますが、そういった物も子どもが1歳2歳となりますと使えなくなりますが、そういったおもちゃを集めて綺麗に洗ってリサイクルショップで「タイムダラー」を使い色々なものが買えるという事も出来ます。この「タイムダラー」で小さなNPO等が自分たちの収入を得る為にビジネスをする事も出来ます。アメリカでは子どもたちのバースデイパーティが盛んで、時々ピエロを呼んだり、ゲームをする人を呼んだりするのですが、これをタイムダラーのメンバーが行ってする。そのかわり、そこで「タイムダラー」を稼ぐという事も出来ます。おじいちゃん、おばあちゃんの歴史をビデオに納めて、それをファミリー・ツリーというコンピューターソフトで編集して、CD-ROMに移し、経費だけで買って頂くという子どもたちのプロジェクトもある。アメリカではこれを高校生たちがNPOを支える為の収入としています。お年寄りにとっては生きていうに言いたい事が沢山ありますね。今皆さんが地域の色々な資源を探されていますが、このお祭りだけは伝えておきたいとか、この公園で行われている昔あったお話だけは伝えておきたいとか、この料理だけは子どもに伝えておきたいとか皆さん持っていらっしやると思います。それをビデオの中に入れ込んで残しておくというようなそんな仕事も高校生達がやっています。

先程から皆さんがおっしゃっていたように、男性とか高校生とかというのはボランティアに馴染めないと思いますが、馴染めない男性には家屋の修繕をしてもらうとか、送迎のボランティア、スポーツのコーチをしてもらうとか、その人達が昔出来た様々な事でちょっと困っている事をしてもらう事が出来ます。アメリカでは子どもたちには卒業する前に何時間かのボランティアを必ずしなければならないという法律がありまして、それによってかなりの高校生がタイムダラーをするようになっていきます。時間が限られていますので駆け足で話しましたので判りにくいところもあると思いますがご質問はありますか。

<塾生> 「タイムダラー」1ダラーはどのくらいの価値があるのですか。

<カーン> 1タイムダラーは1時間の価値があります。

<塾生> それは実際の金銭で。

<ヘロン> 金銭の価値はありません。

<塾生> ダラーは別に硬貨というのはあるのですか。

<ヘロン> 「タイムダラー」は時間だけです。時間の管理はタイムキーパーというコンピュータがありまして、その中で時間を銀行と同じように入れていきます。1ヶ月経ちますと、あなたの時間は〇〇時間というのが出てきます。時間の残高証明。カーン先生の考えではいい事はどんどん皆に広がってってもらいたいので、色んな人に一緒に分かち合いたいという考えです。何故私たちが無償でタイムキーパーを配れるかという、多少の助成金があるからです。

<塾生> 県内の「タイムダラー」的な活動はお金に代わる物があるのですね。

<ヘロン> お金ではなく、県内でやっているところは30分につき1チップとかという時間に換算するものです。チップはおもちゃのチップでお金に還元できない。為替レートのようにレートは無い。コンピュータが賞えると言いましたが、一つのプロジェクトが終わったときのご褒美に1台コンピュータという事で提供しています。

<塾生> リサイクルものが買えると言われていましたけど。

<ヘロン> リサイクルショップのものが買えるのも、セーターが100円で売っているお店がありますが、そこでセーターが「タイムダラー」1ドルというようなもので買えます。

<塾生> 例えば1、2年溜めてもの凄くチップが出来た場合はどうなるのですか。

<ヘロン> それを使うために色々な工夫をしているグループもあります。溜めるのが大好きな人もいます。その人達には困っている人達が沢山いますので寄付をして下さいとお願いしています。寄付をする事で2回ボランティアが出来ますよと奨励している。男性の場合はあまり使わない。その人達には寄付をしてもらっています。使いたいときには近所の企業に頼んでマイアミでは、バスを調達してディズニーランドに遊びに行って、その時に1回50「タイムダラー」というような事もやっています。

<カーン> タイムダラークラブというのがあって、その中で点数を溜めて先ほどヘロンさんが言ったような事をする事もあります。

<塾生> 企業が交流して活動しないとうまくいかないですね。

<ヘロン> 企業もどんどん巻き込むというような事が必要です。ワシントン DC では弁護士に「タイムダラー」で支払うから、地域活動をして欲しいというお願いをして、実際に弁護士が麻薬が蔓延している地域の調査をして、麻薬の中毒者たちを追い出したことによって「タイムダラー」がいくらかもらえた。アメリカの弁護士は自分たちのプライドを守る為に必ず何時間か無償の奉仕をするというふうにいわれていますが、今まで単なる無償の奉仕をしている時は事業が終わってしまうとそこで地域と切れていた。「タイムダラー」の点数をもらったから点数を使わなけ

ればなりません。地域に出かけて行って子どもたちに教えたり、点数を使う為に地域の人達にサービスをしてもらったりとかという事で関係が出来てきた。カーン先生がおっしゃったのは、子どもは村で育てるべき。思いやりとか色々な事は地域全体で育てる必要があるのではないかと。日本と違うのは、企業の入れ込み方が違うと思いますが、一歩踏み出す事によって企業も変わってくるのではないかと思います。

<塾生> その企業が受け取った地区はどのようなやり方がありますか。

<カーン> 企業の寄付になる事があります。マイアミでは銀行で企業の寄付を受け取った場合に、銀行で子育て中のお母さんが子どもの病気で休んだりする事がありますが、そういった時にタイムダラーのメンバーが臨時職員として入るといったこともあります。とにかく「タイムダラー」をスタートする時に、何をまずするかというと、自分たちが育っていく中で社会にどんな恩恵を蒙ったか、どんな事が自分たちは出来るかという事を洗い出します。その中でこの仕事がこの地域では本当に役立つかどうかそういった事から始めて、まずは行動を起こすというような事を私はアメリカで色々な地域に行ってお話ししています。

<塾生> 松山でやっている「となり」はどういう方々がやっているのですか。

<ヘロン> 「となり」というのは最初学生さんたちが始めて、リーダーが24、5歳の福祉関係の職員。医療福祉短大や福祉関係の学生さんが集まってやっています。今出は民間の託老所を利用して近所の子どもたちがやってきて色々やっています。「タイムダラー」というのは、カーン先生が考え出したものなのですけれども、決してピラミッド状のシステムではないですから、必ず1%よこせとかいうようなものではない。地域で各地での事例があって、様々な名前になっています。「タイムダラー」のシステムは1時間1点、時間が単位ですよというのを使っていればどんな名前にしようと、どんな方法でしようと、どんな課題を解決する事に使おうと自由にやって下さいというふうにしています。困った時に電話等でお聞きしたり、出掛けて行ったりして皆さんにお話を聞いたりしています。

<カーン> タイムダラーにはマニュアルがあれば全てが動くというような事はありません。一つ一つの場合が違います。

<塾生> 同じ1時間でも大変な1時間もあるし、楽な1時間もあるが全て一緒ですか。

<カーン> 私の周りには弁護士が沢山いまして、これを始めようとした時に皆が私たちの1時間と他の普通の人達と同じではたまらないと言いました。ただ私にとっては母親と一緒に買い物に行くのは弁護士であっても、私は母親の息子です。人間が人間であるという事がとても素晴らしい事で、その中で人間が人間である掟の中で暮らすという事はとても難しい。それを可能にするのが「タイムダラー」で、誰かにとってはとても大変な仕事、自分にとっては大変な事でも誰かにとっては全然大変な事ではない。そういった事もお互いに回しあってやっていきましょうというのが「タイムダラー」です。

<ヘロン> カーン先生が考えているコア・エコノミー。中心的な家族の形態を豊かにする為。家族の中では誰の1時間も1点なので、家族を取り戻す運動です。

<塾生> 「地域福祉サービス事業」が現状に合っているのかどうかをみんなで考えないといけない。

<ヘロン> チップとか何も使わなくてもタイムキーパーというソフトがありますので、それに入れ込めば簡単です。実験的にやってみられるといいと思います。今は証明したいもの使っていてカーン先生は、最初あまりよくないとおっしゃっていました。

<社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関すること>

- ・清水公民館で月に1回、女性会の方が500円の会費でデイサービスを開催している。名前はデイサービスだと嫌がる高齢者もいるので花の名前をつけていたと思う。そこでは、女性会の方が料理を作って出している。
- ・ふれあい・いきいきサロンの1日体験は、歩ける方が対象だから西、東と分けて実施しないと来所できない人がいる。
- ・琴平町社協は保育園跡を活用して「地域福祉ステーション」を設置している。そこでは全国的にも注目されている地域福祉の実践がある。
- ・「地域福祉サービス事業」については、協力会員や女性民生委員は理解している方が多いと思うが、男性民生委員にはあまり周知できていない。事業の開始当初は、民生委員が利用者の発掘をしてくれていたのが理解の度合いも高かった。一度、勉強会をすべきではないか。

清水地区地域福祉活動計画書

発行：清水地区社会福祉協議会

《問い合わせ先》

松山市社会福祉協議会 地域福祉課

〒790-0808 松山市若草町 8 番地 2 松山市総合福祉センター内

Tel 089-941-3828 / FAX 089-941-4408

Web アドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>

E-meil chiiki@matsuyama-wel.jp

発行日：平成20年3月